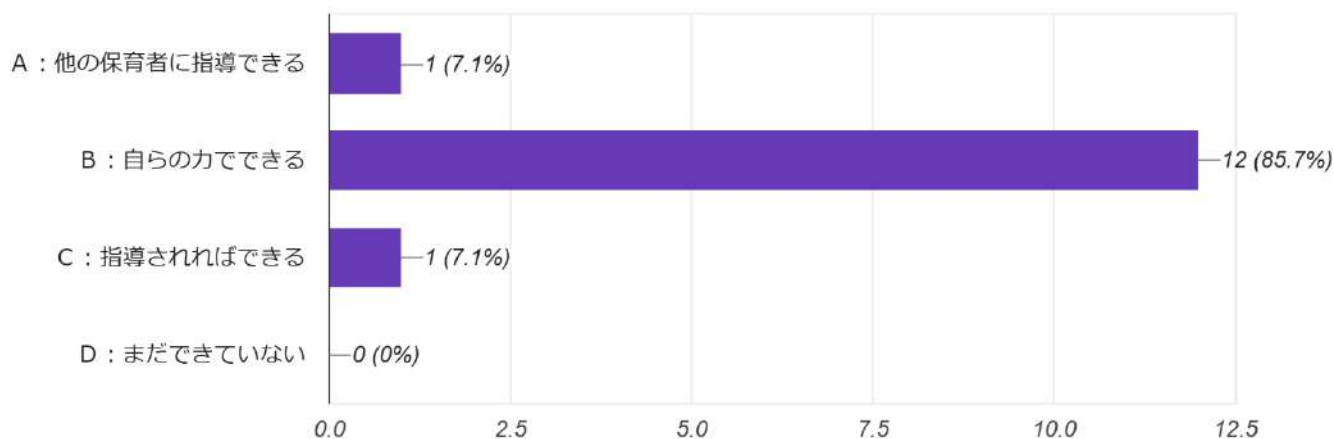


令和5年度職員自己評価（第三あおい幼稚園）

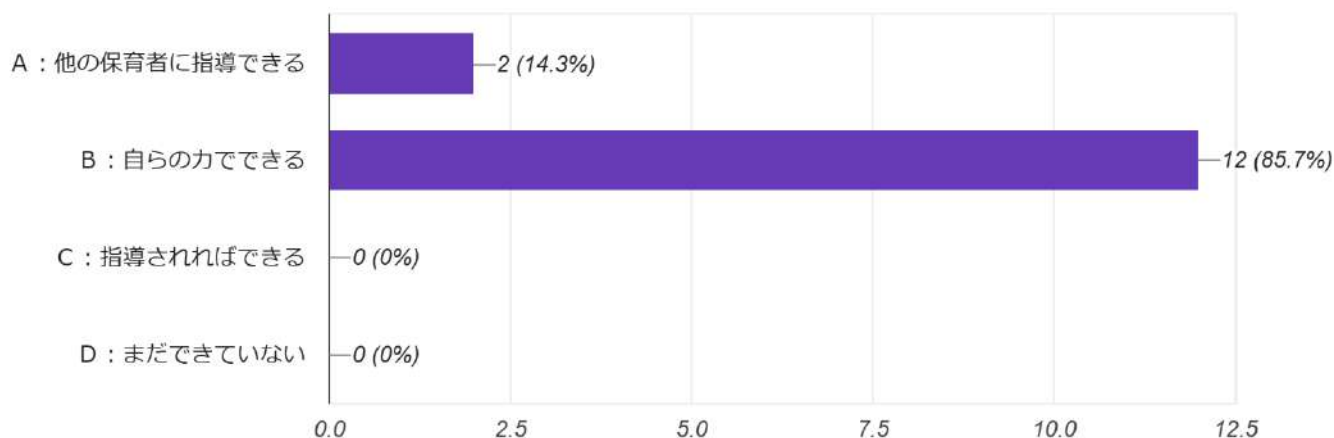
①社会人としての意識を持ち、組織について理解し、行動しているか

14件の回答



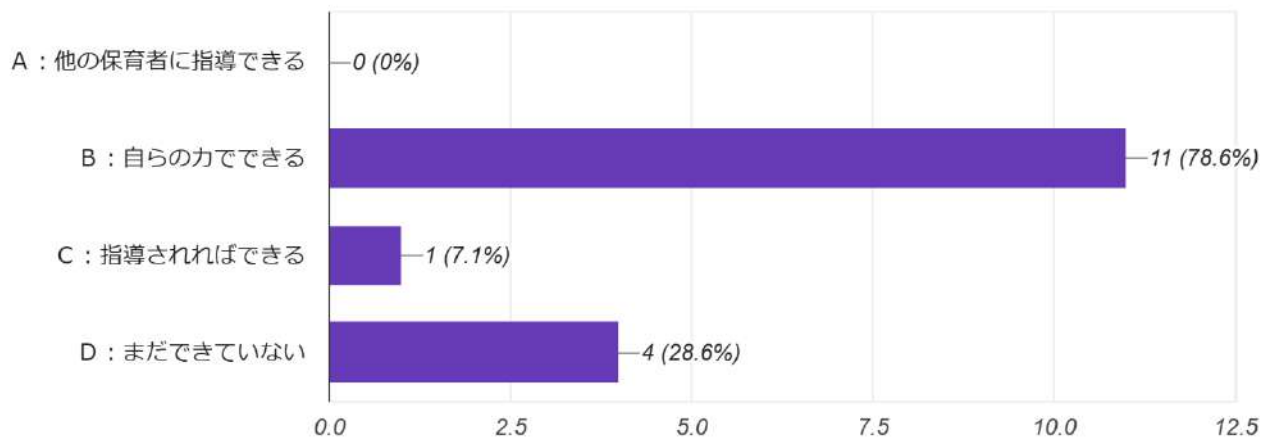
①－1 保育に携わる者として適切な身なりをしているか

14件の回答



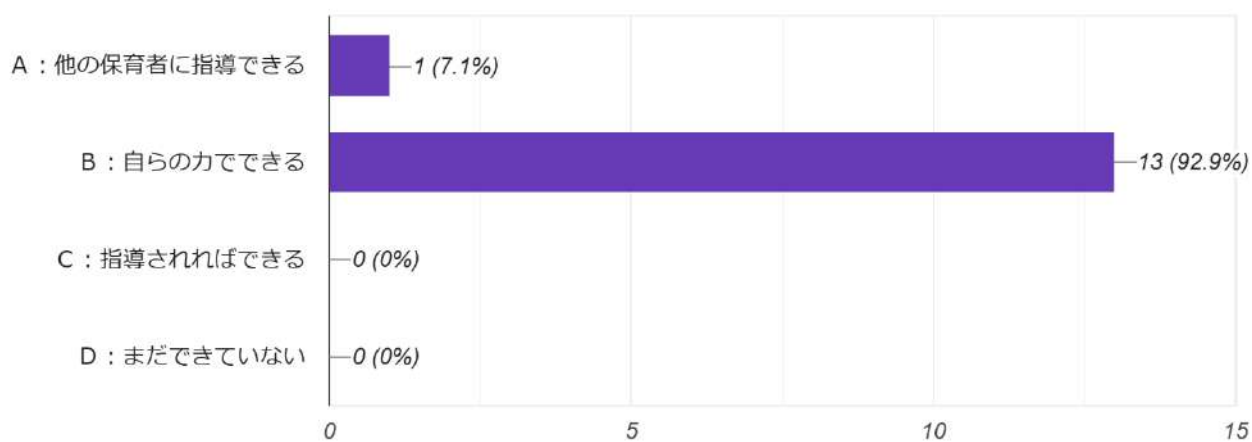
①－2 時間前行動を心がけているか

14件の回答



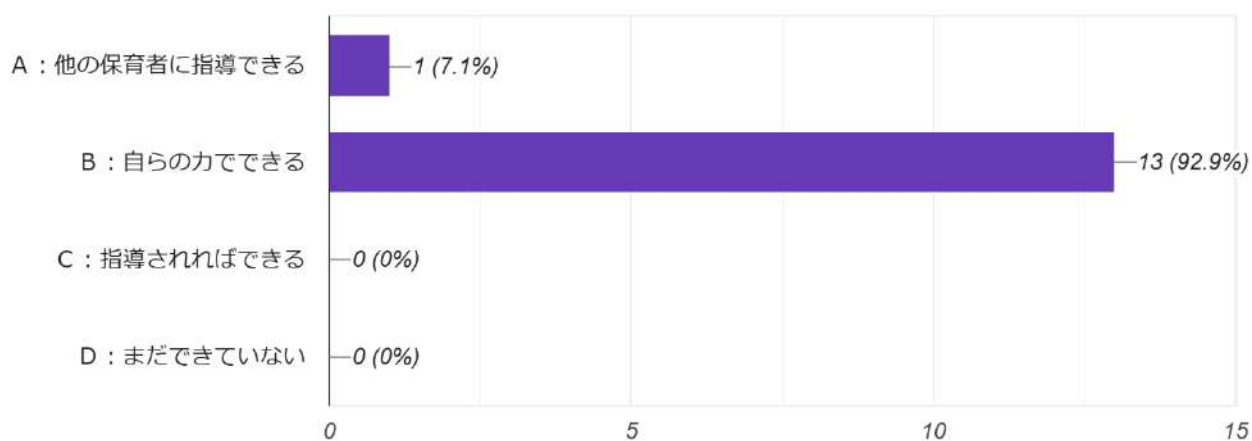
①－ 3 健康であるように自己管理をしっかりとしているか

14 件の回答



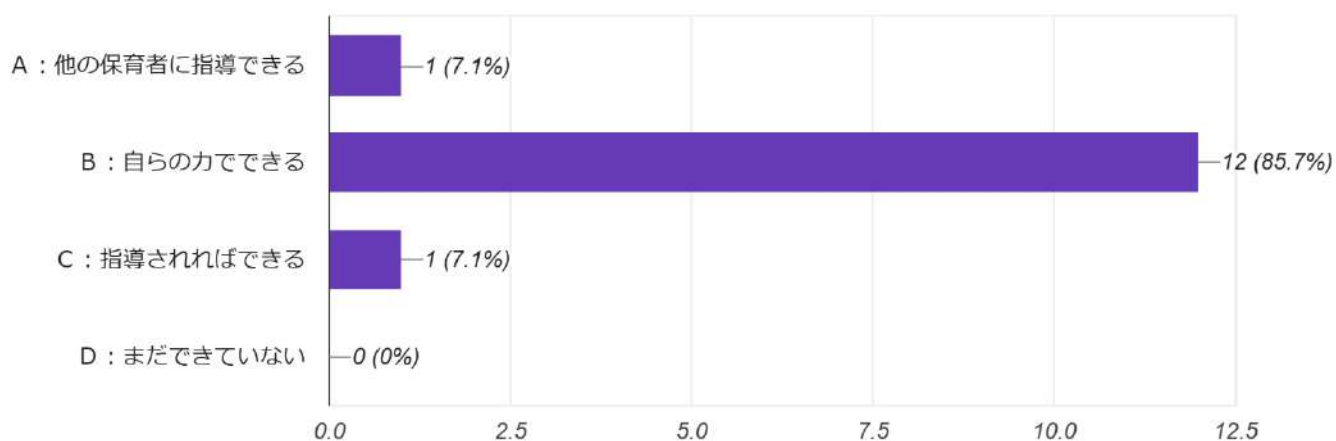
①－ 4 休日や園外でも園の一員として自覚を持って行動しているか

14 件の回答



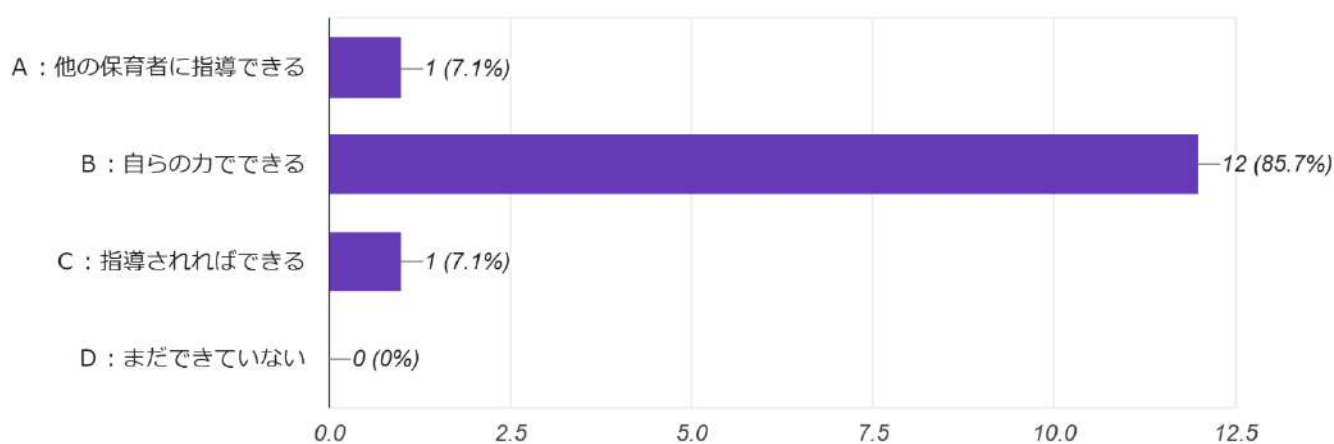
①－ 5 保育に携わる者として、ふさわしい行動をとることができるか

14 件の回答



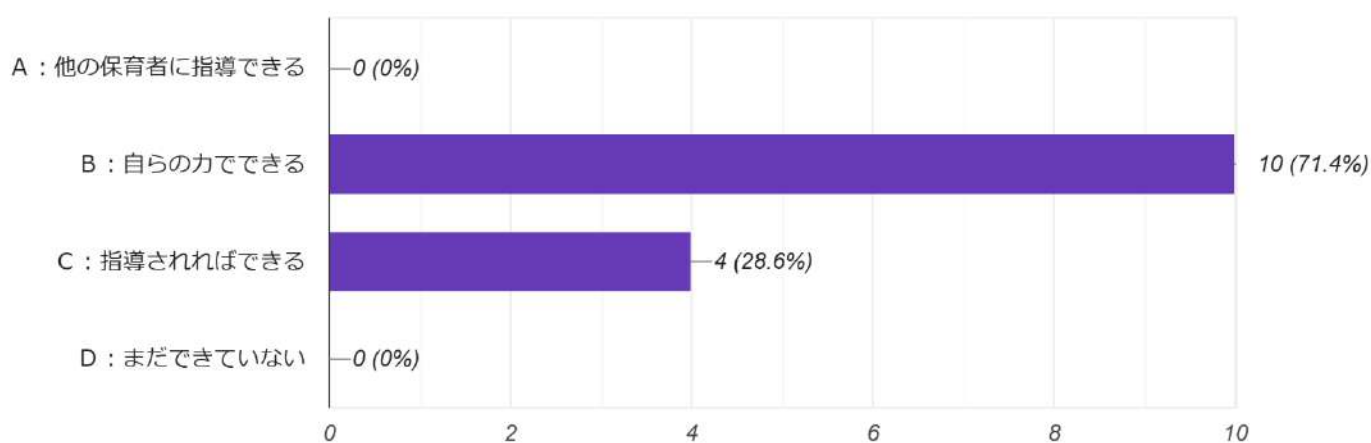
②書類提出期限の遵守や報告義務の遂行など、組織人の基本的対応ができていますか

14件の回答



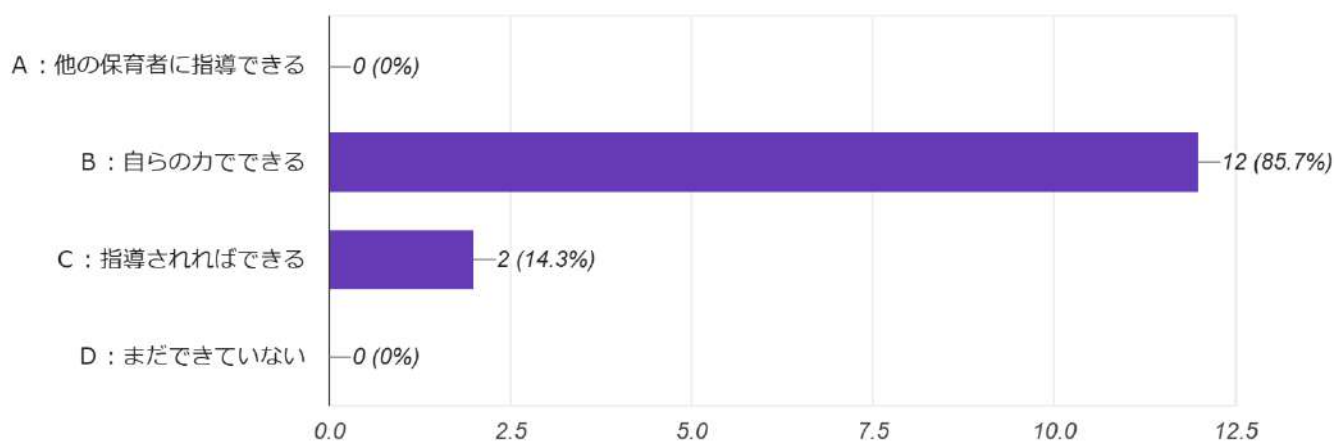
②- 1 机の上、机の中、ロッカーはいつも整理整頓され、必要な書類は常に分類整理されているか

14件の回答



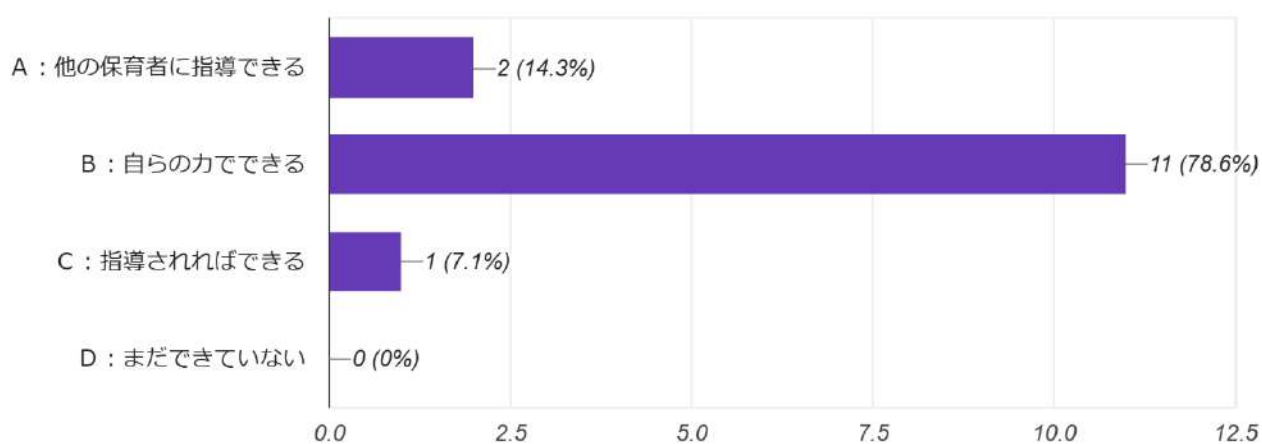
②- 2 催促される前に報告しているか

14件の回答



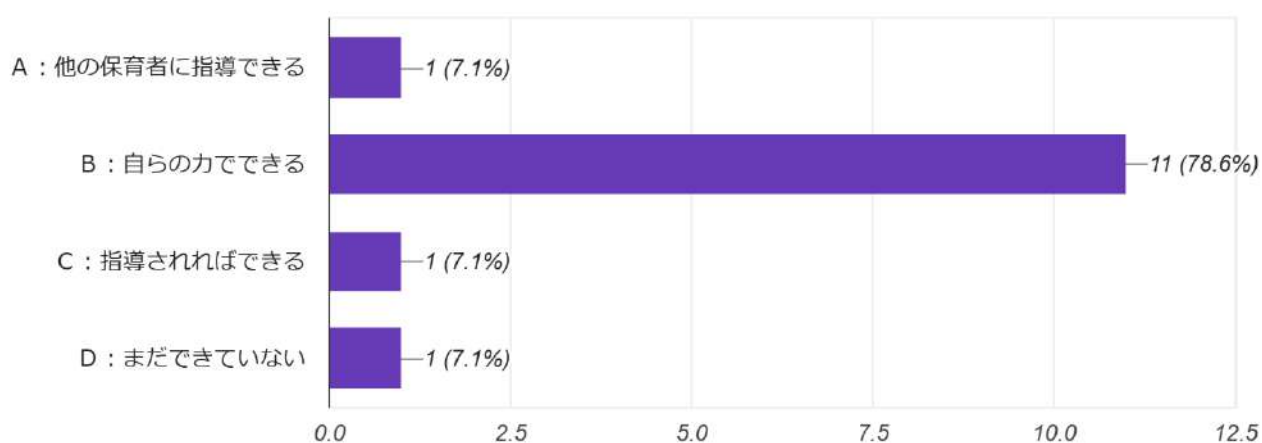
②－ 3 ケガや事故などの悪いことでもスピーディに報告しているか

14 件の回答



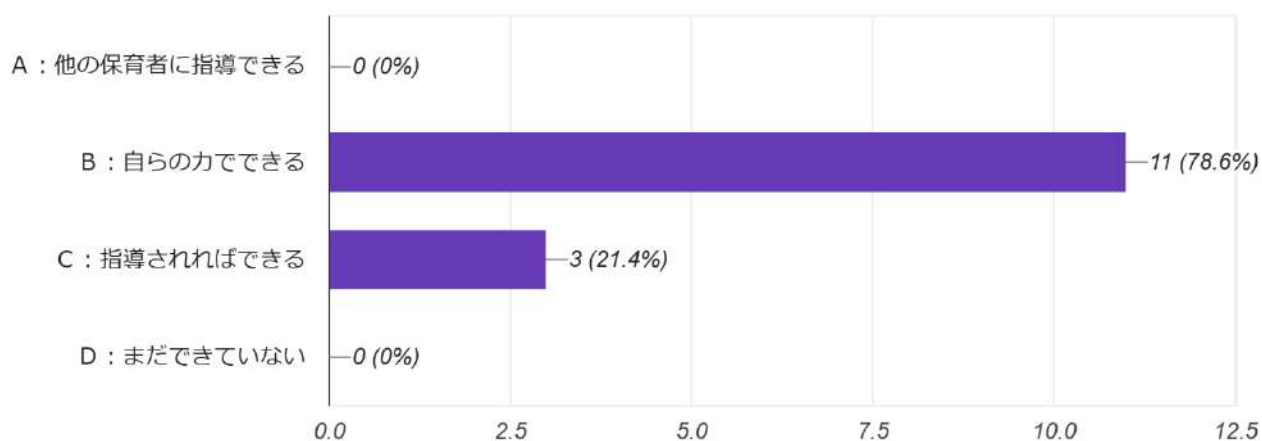
②－ 4 ゴミ拾い、拭き・掃き掃除などを進んで行っているか

14 件の回答



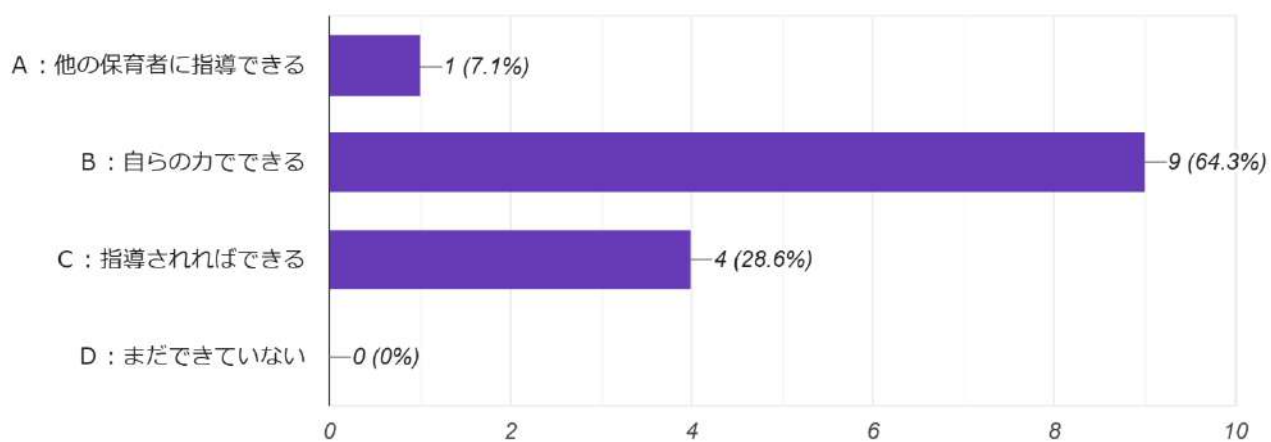
②－ 5 行事や研修などの報告書類は期限を守り、提出しているか

14 件の回答



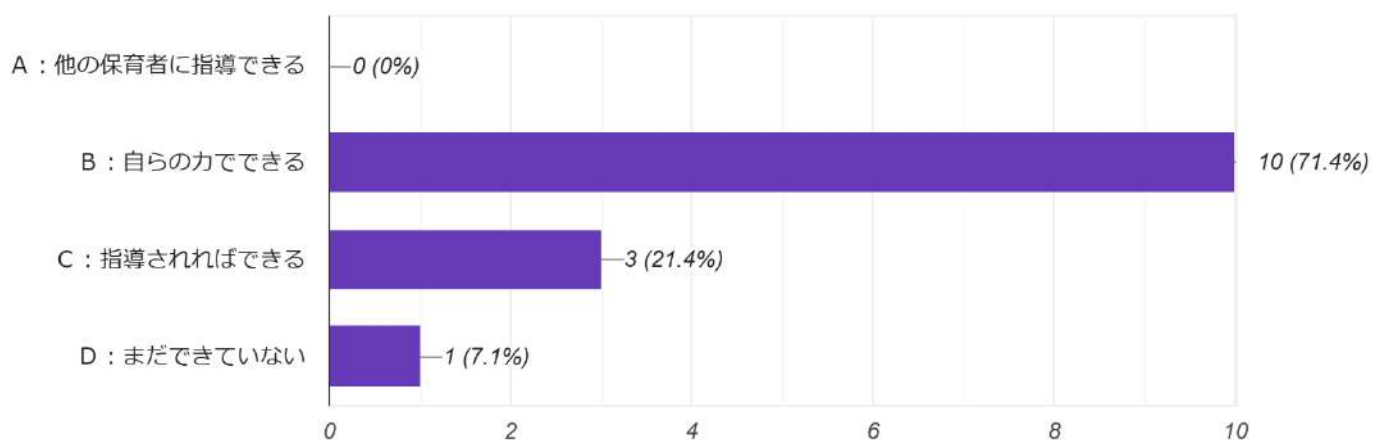
③職場内のコミュニケーションに配慮し、良好な人間関係の構築に努めているか

14件の回答



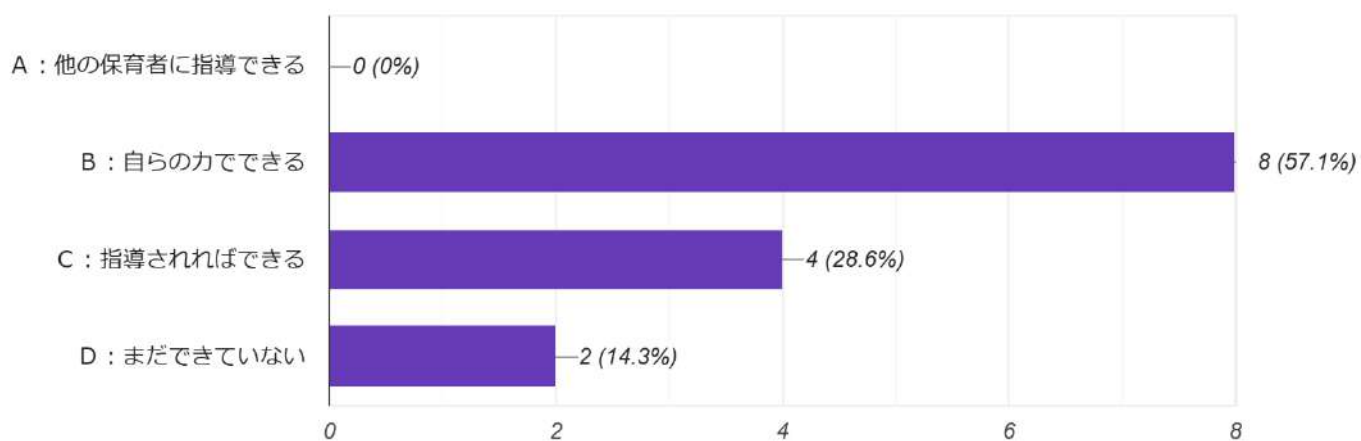
③－1 自分の考えや意見を周囲に分かりやすく伝えているか

14件の回答



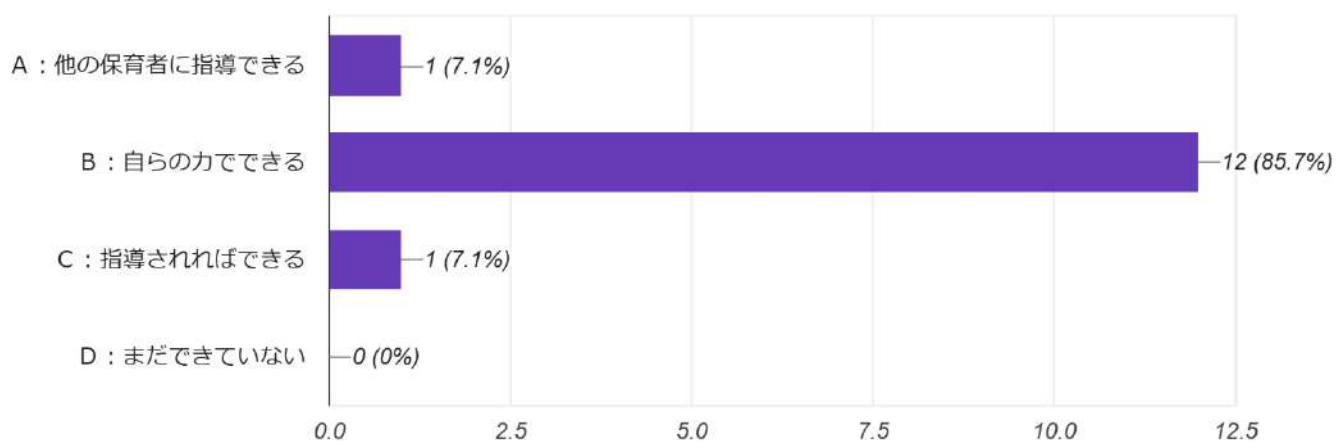
③－2 職場内で遠慮や気がねなく率直に話し合いをしているか

14件の回答



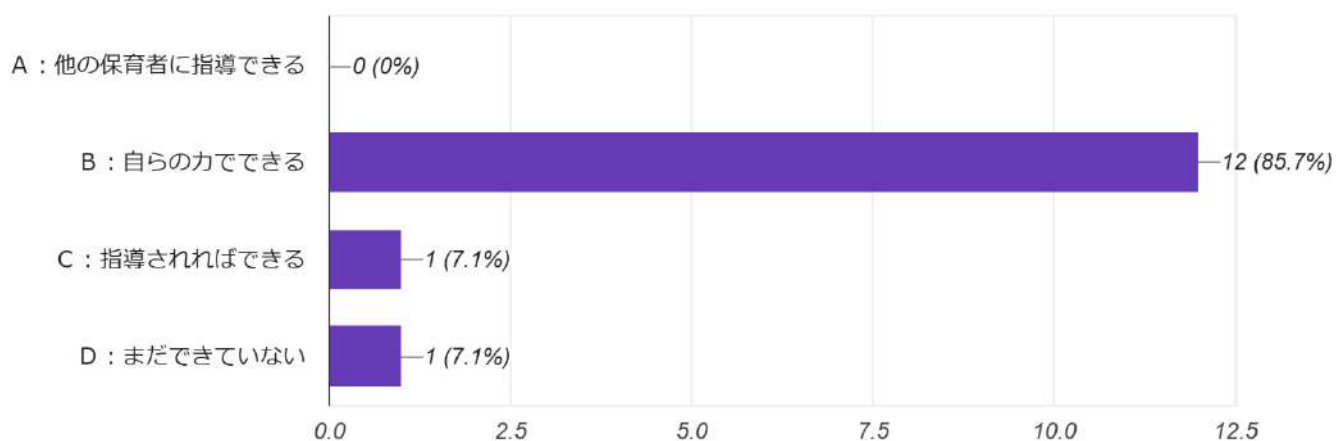
③－ 3 相手からの指摘・アドバイスに耳を傾け、できることは行動に移しているか

14 件の回答



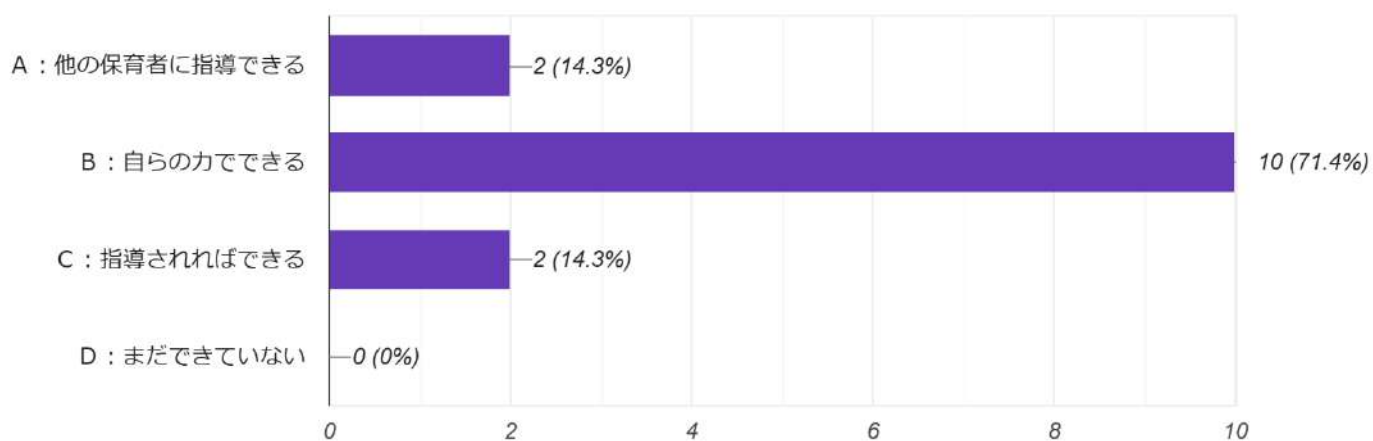
③－ 4 相手の思いを受け入れた上で、自分の思いを伝えているか

14 件の回答



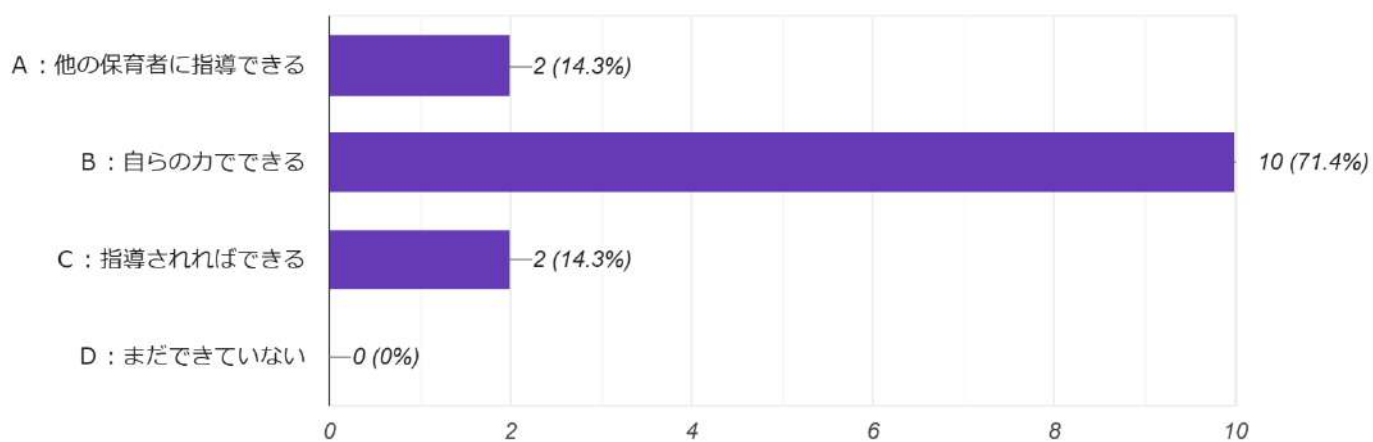
③－ 5 仲間が困っているときに見過ごさずに声を掛けているか

14 件の回答



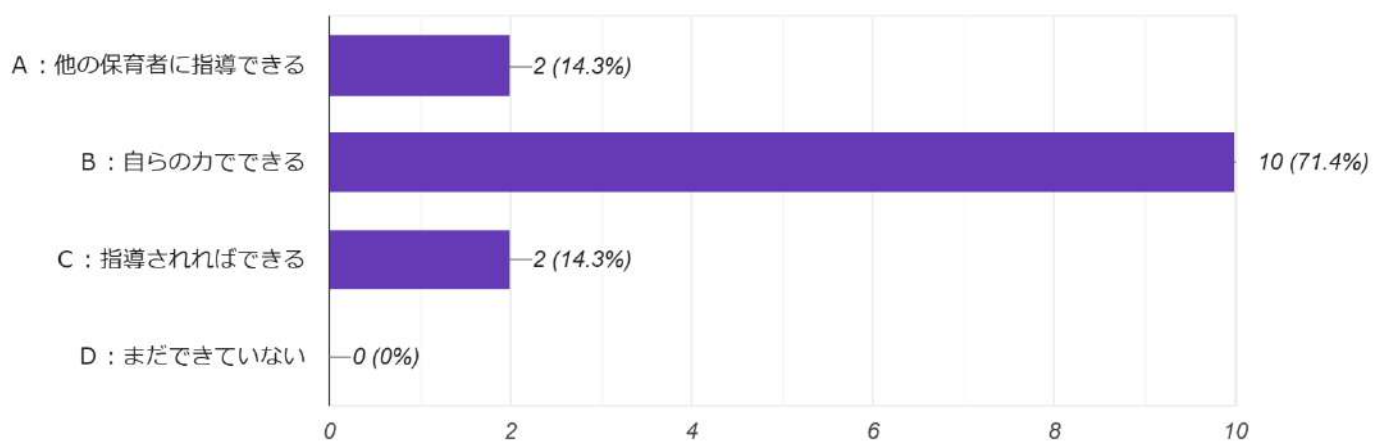
④チームワークの重要性を理解して行動しているか

14件の回答



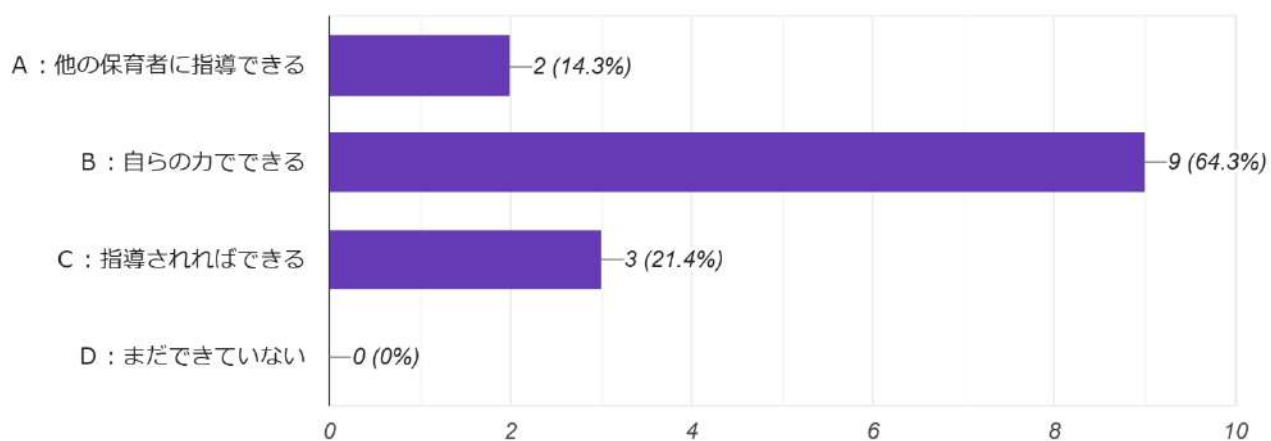
④－1 チームワークの重要性を正しく理解しているか

14件の回答



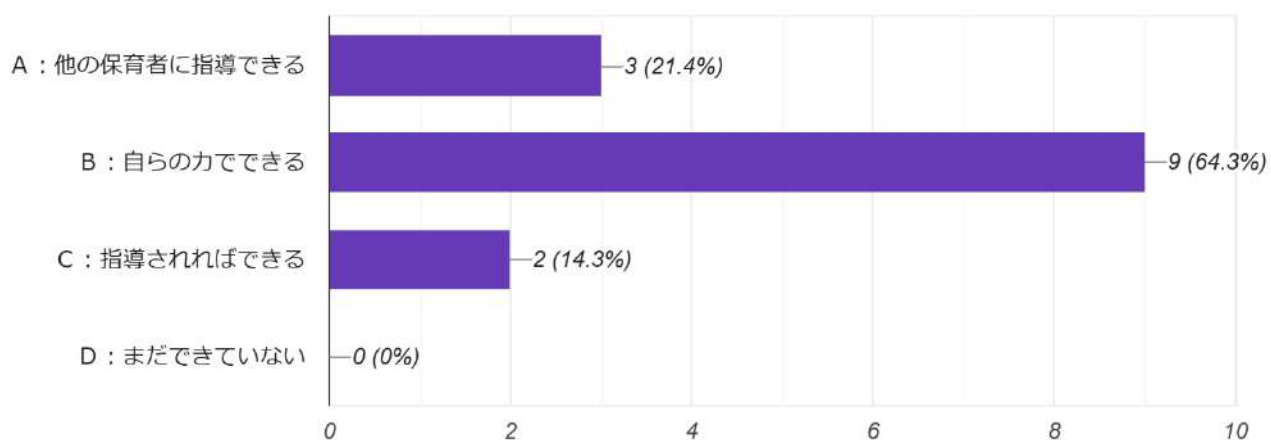
④－2 仲間の変化に気づくことができるか

14件の回答



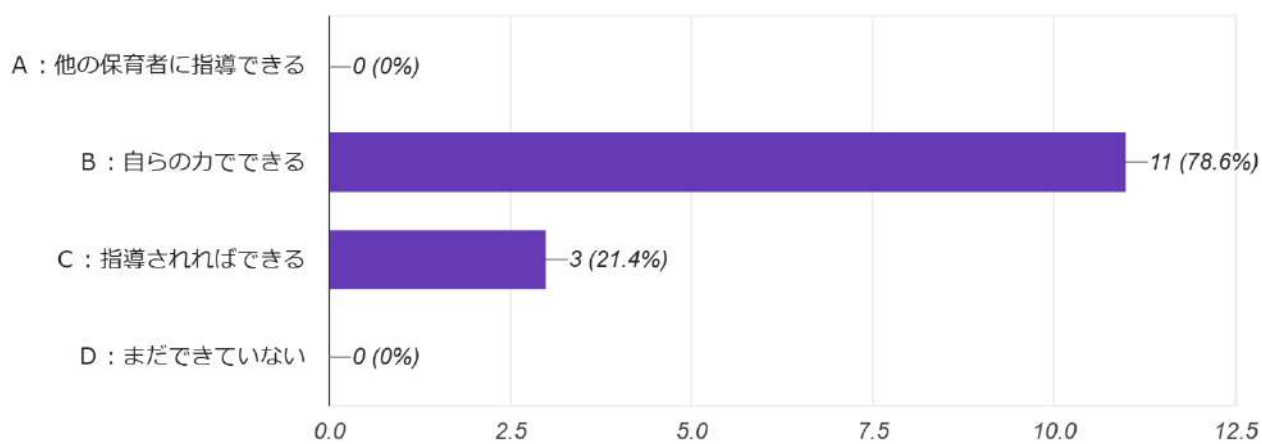
④－ 3 ありがたい気持ちを持って常に行動しているか

14 件の回答



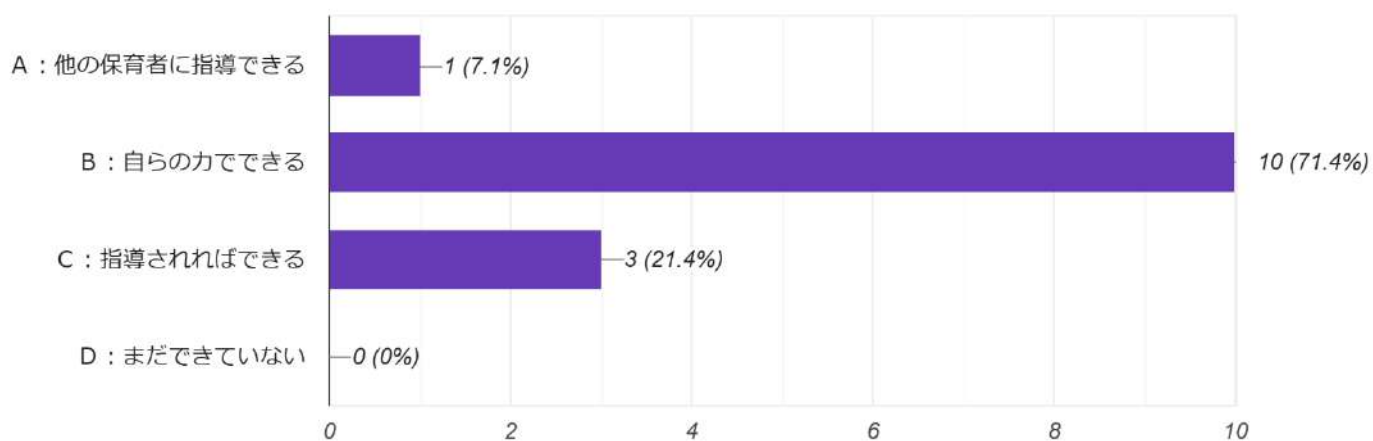
④－ 4 仕事をひとりで抱え込み過ぎていないか

14 件の回答



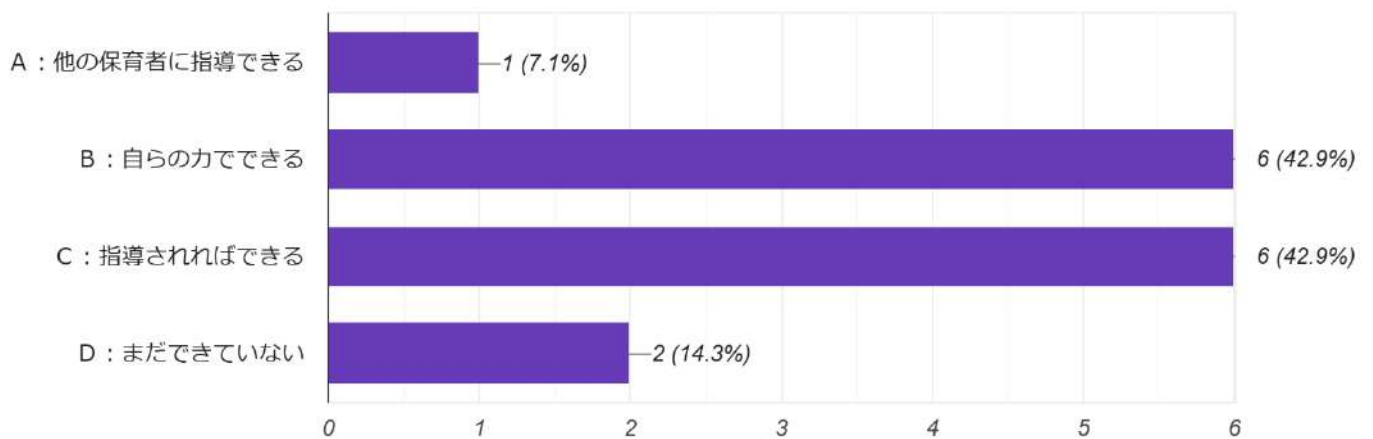
④－ 5 役割を果たすためにどのようにすべきかを考えて行動しているか

14 件の回答



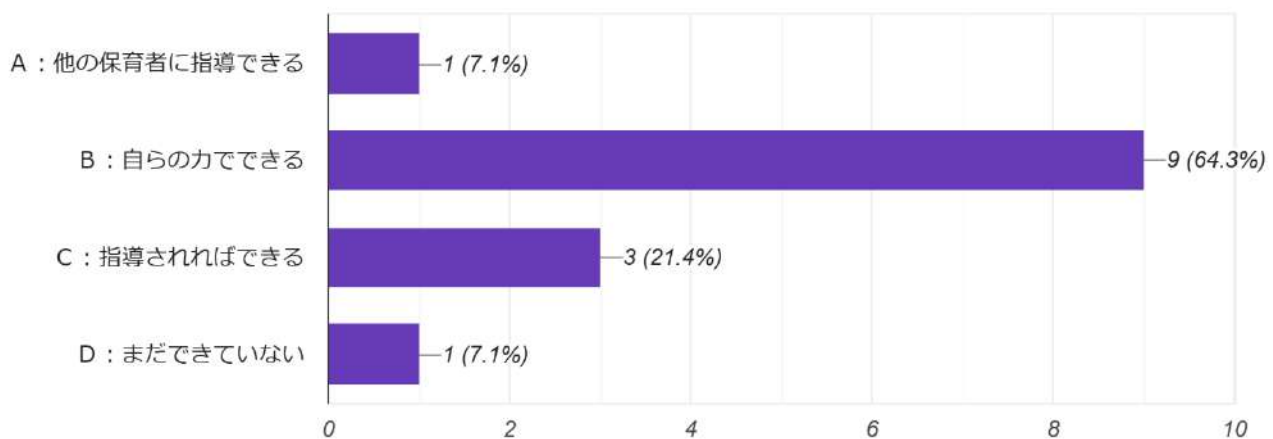
⑤職場内の課題に対し、自らが主体的に行動して問題解決に導いているか

14件の回答



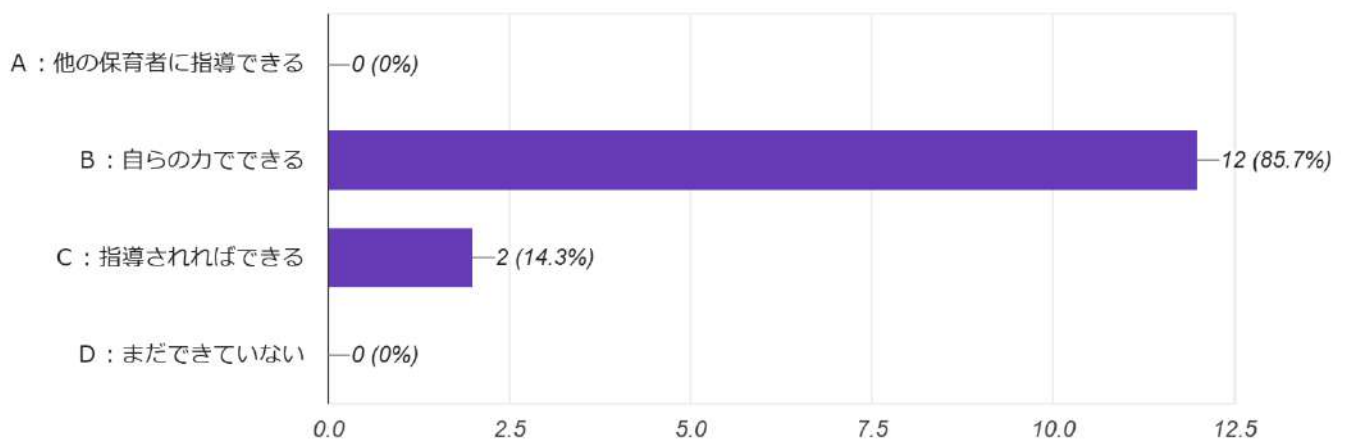
⑤－１ 保護者からの意見を尊重し、内容を把握した上で返答し、その内容について改善しているか

14件の回答



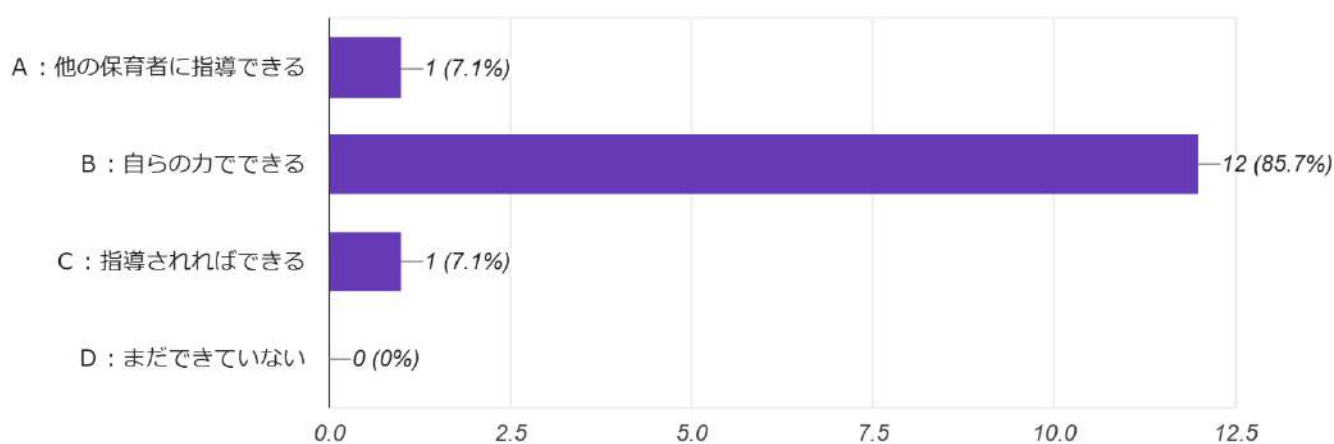
⑤－２ まわりの職員からの意見やアドバイスを素直に受けとめることができるか

14件の回答



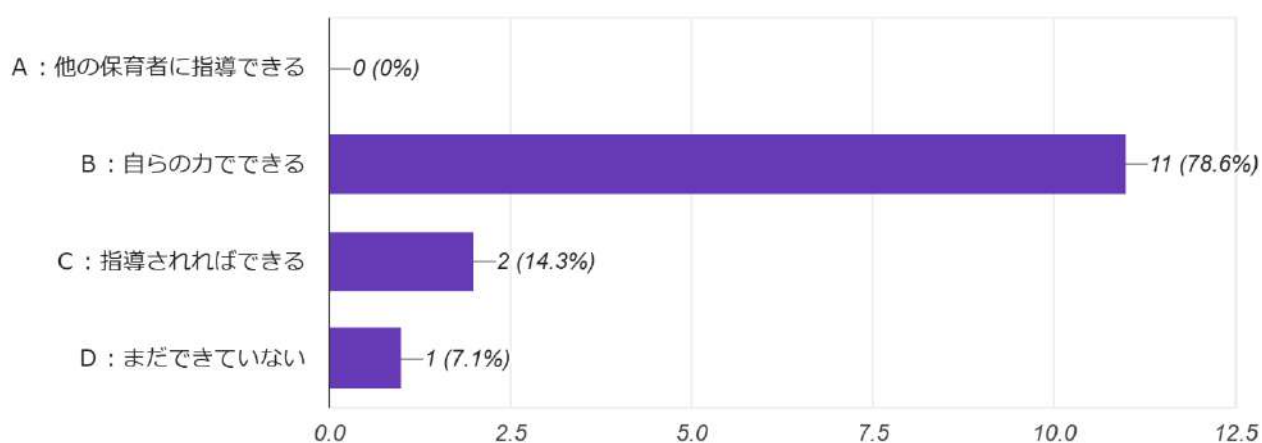
⑤－ 3 仕事がうまくいかないとき、人のせいにせず、まず自分で解決する努力をしているか

14 件の回答



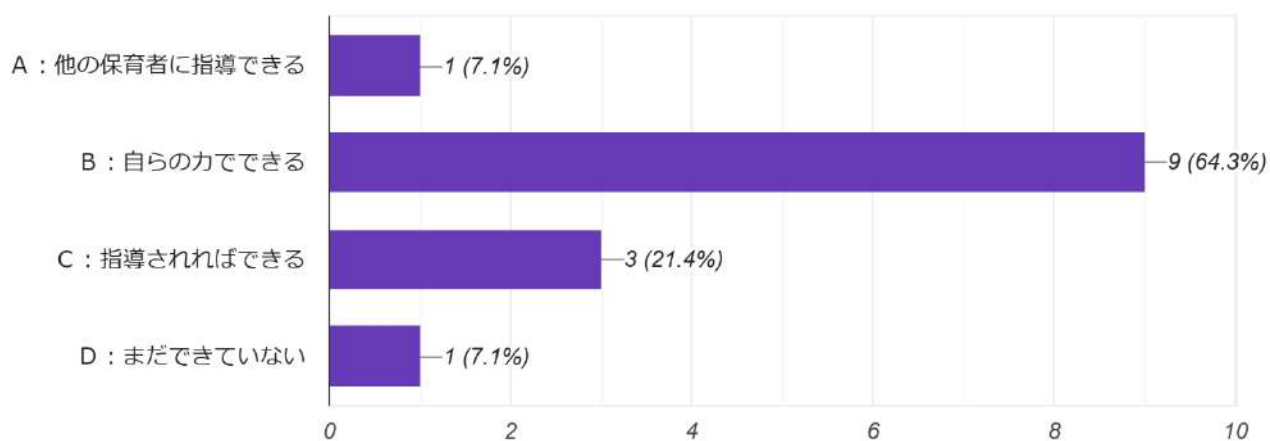
⑤－ 4 気がついた問題点は他の職員と共有するよう努めているか

14 件の回答



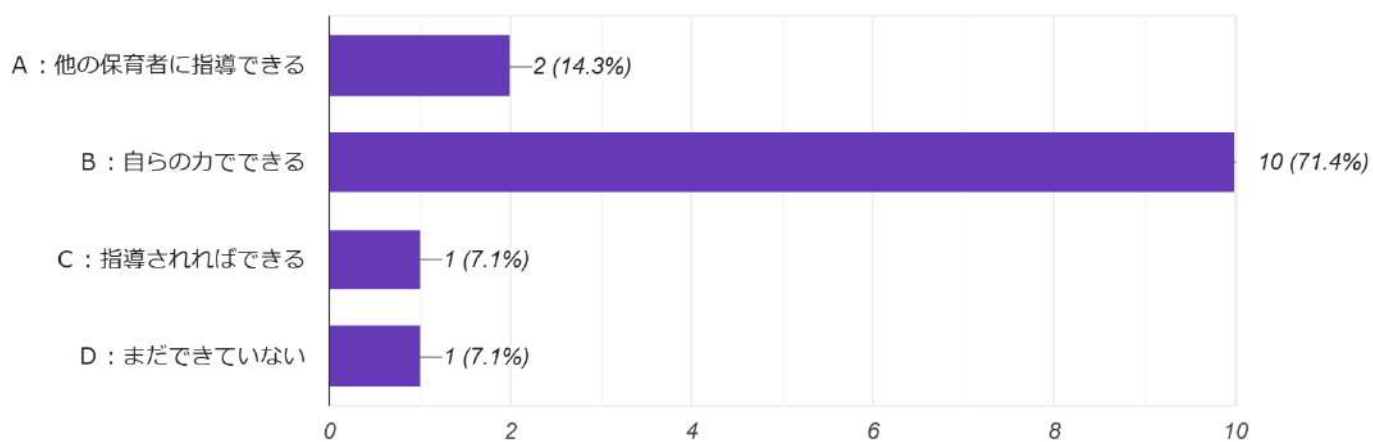
⑤－ 5 常に問題意識を持ち、前向きに努力しているか

14 件の回答



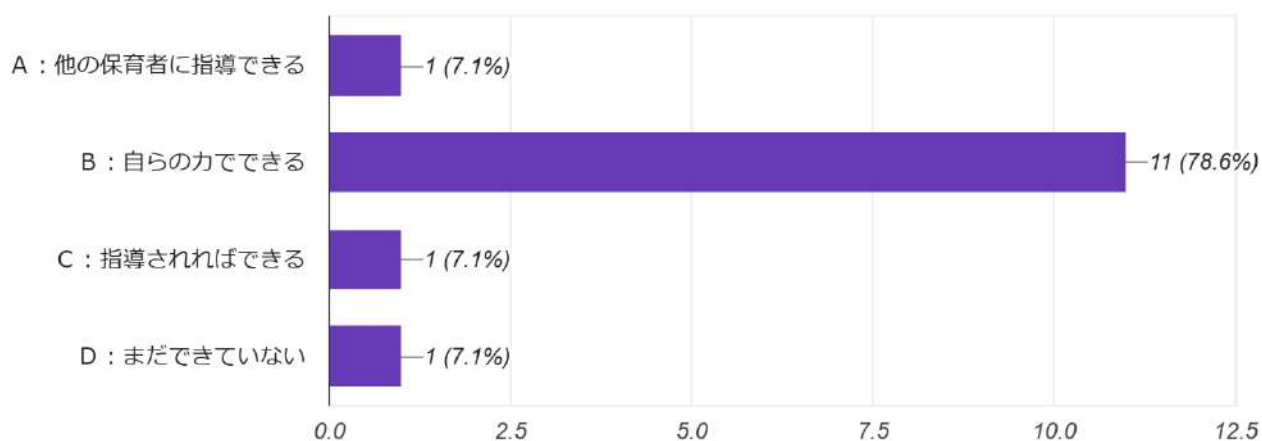
⑥子どもに対し、基本的生活習慣の習得のための適切な支援ができているか

14件の回答



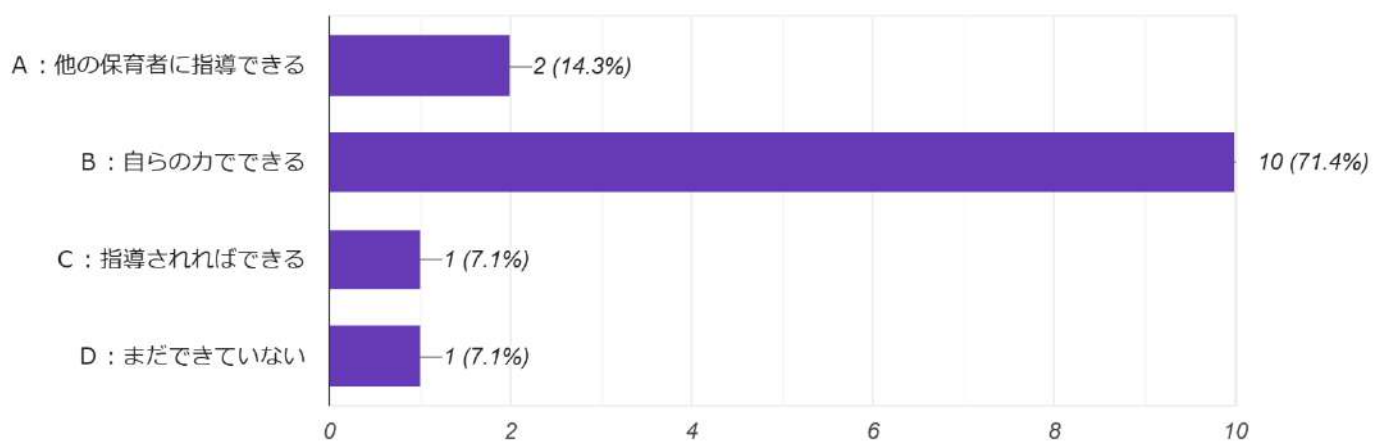
⑥- 1 排泄のメカニズムや発達について理解しているか

14件の回答



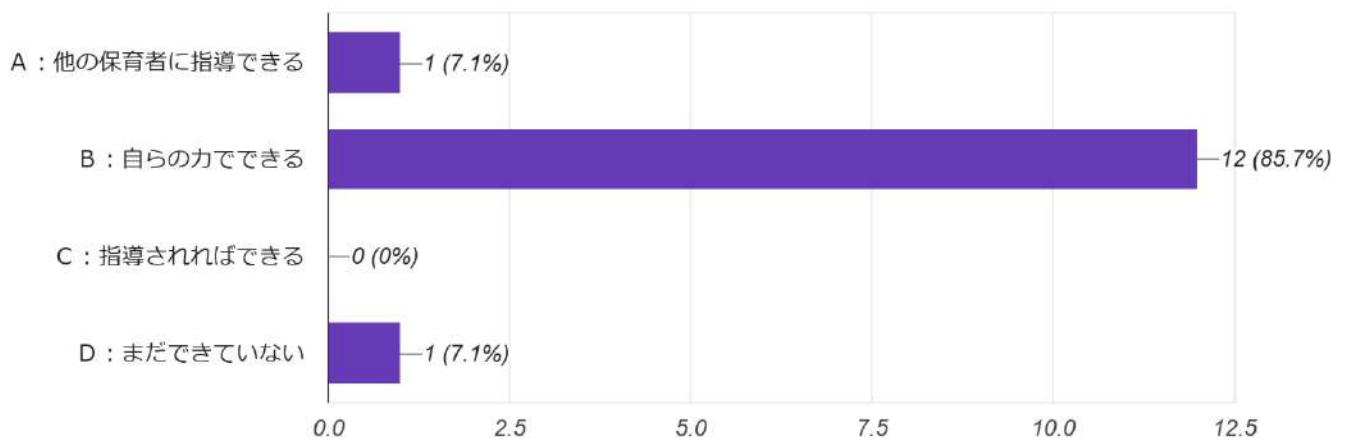
⑥- 2 心地よく着脱できるように適切に介助できているか

14件の回答



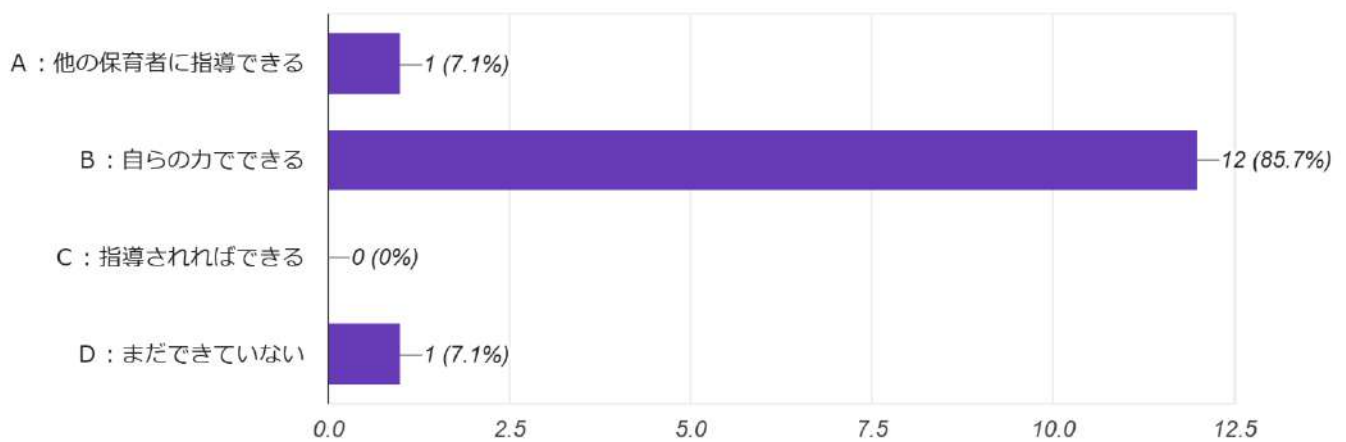
⑥－ 3 発達にあった生活リズムを理解しているか

14 件の回答



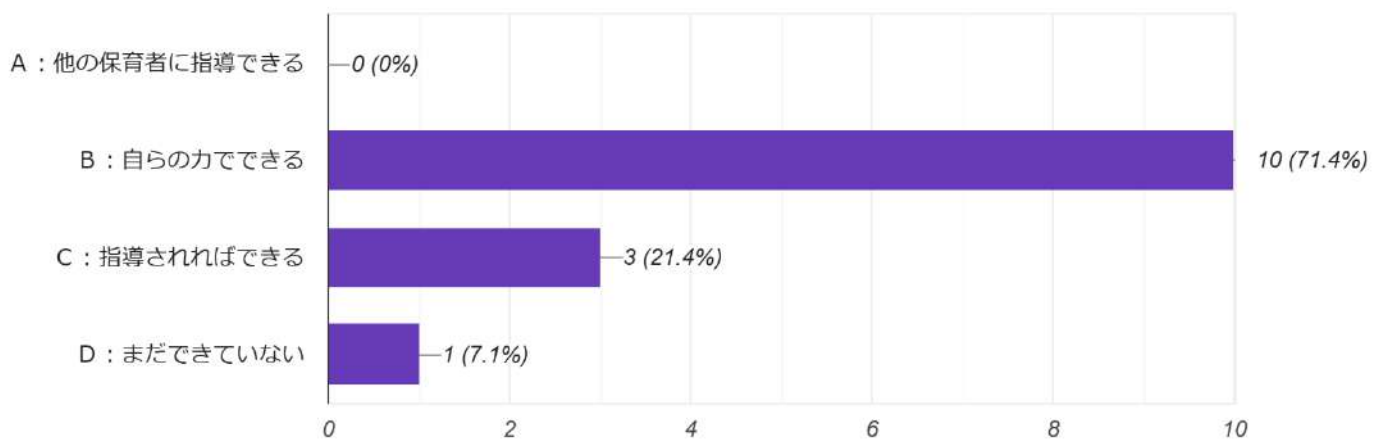
⑥－ 4 生活習慣の自立への過程を理解し、年齢や個々に応じた関わりができていますか

14 件の回答



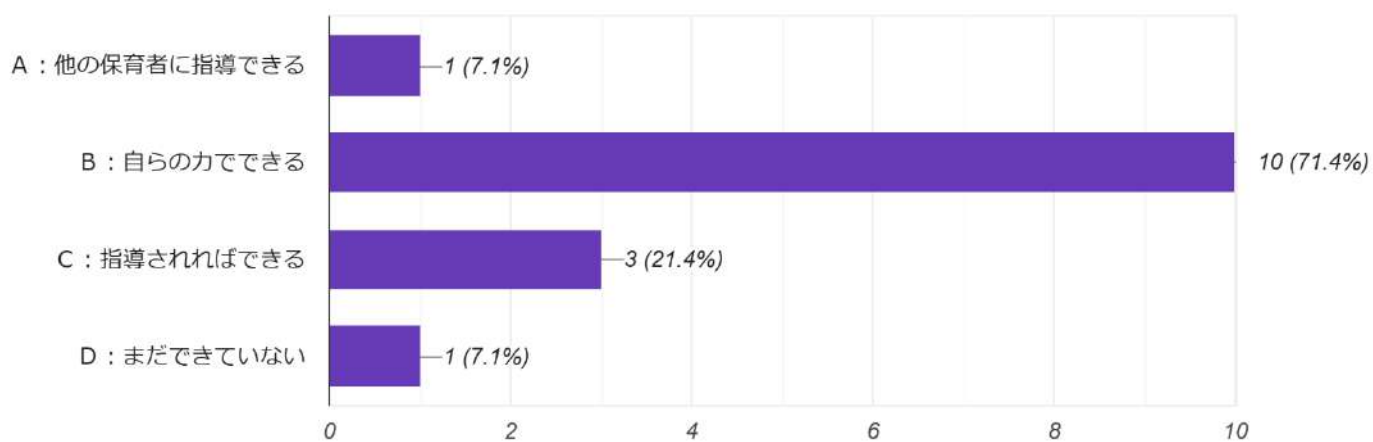
⑥－ 5 落ち着いた雰囲気を保ち、子どもが自分か...んで行えるような言葉がけや援助ができていますか

14 件の回答



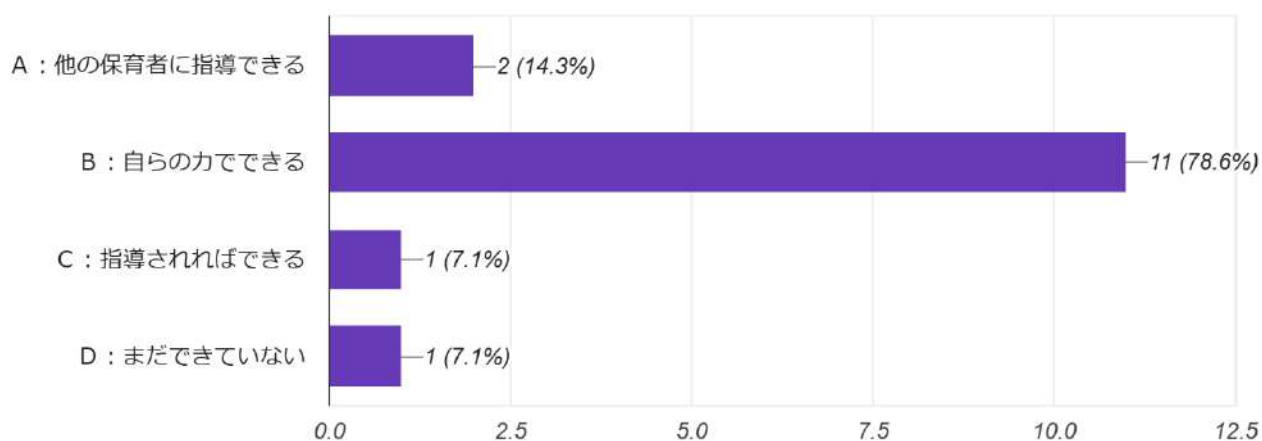
⑦子ども一人ひとりに対応できる保育を行っているか

14件の回答



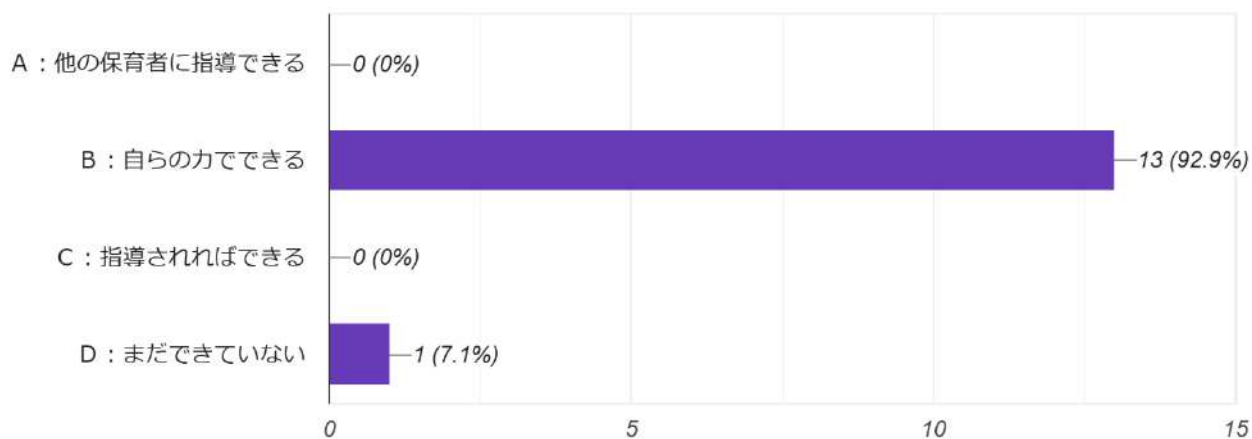
⑦-1子ども一人ひとりとコミュニケーションを取っているか

14件の回答



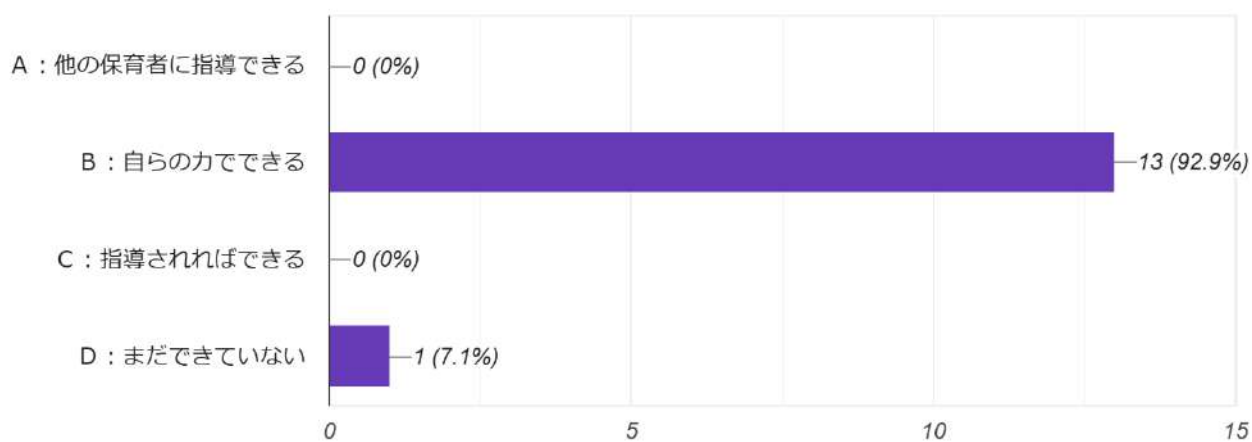
⑦-2子どもの個性を認めて関わっているか

14件の回答



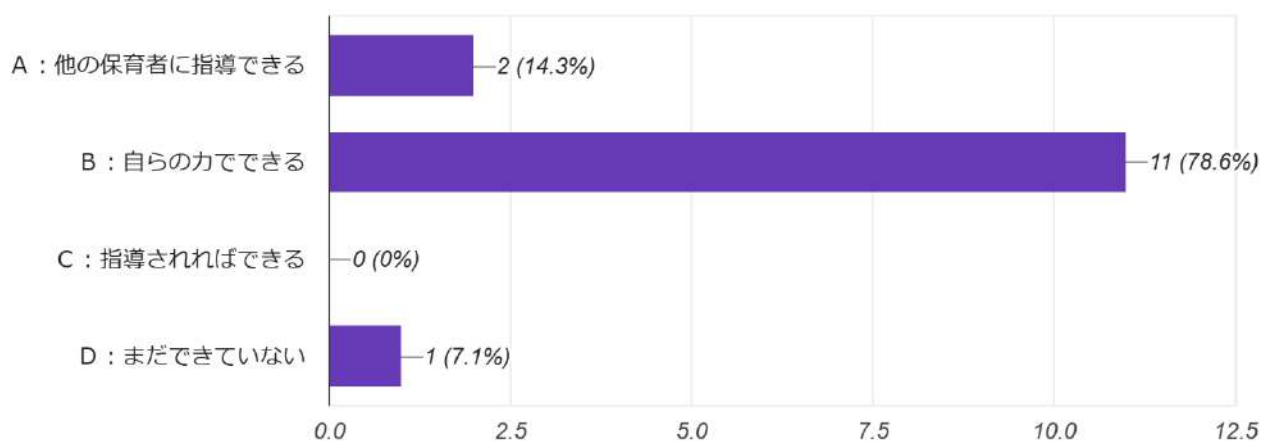
⑦－ 3 子どもから出るサインを見逃していないか

14 件の回答



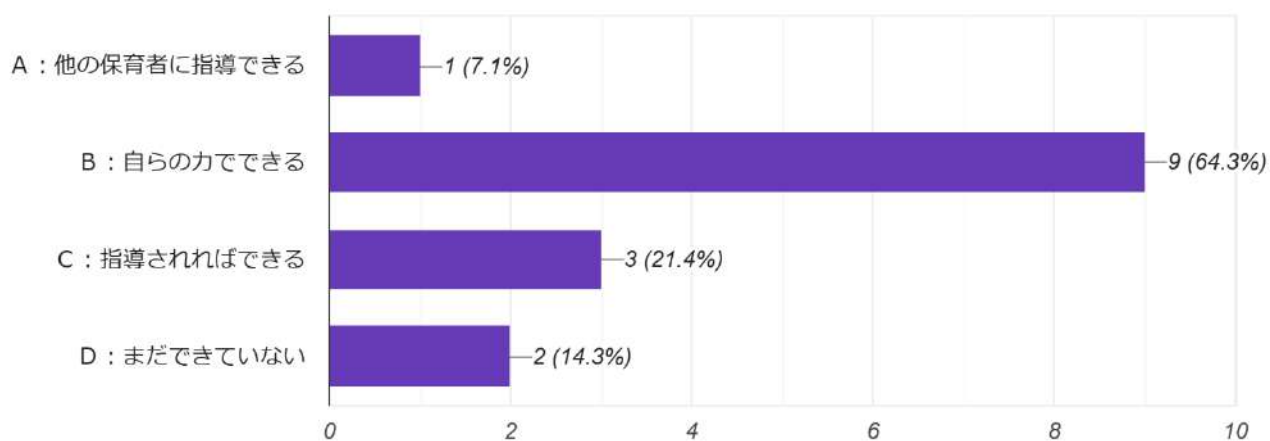
⑦－ 4 一人ひとりの家庭環境や、心身の状況に配慮した関わりができていますか

14 件の回答



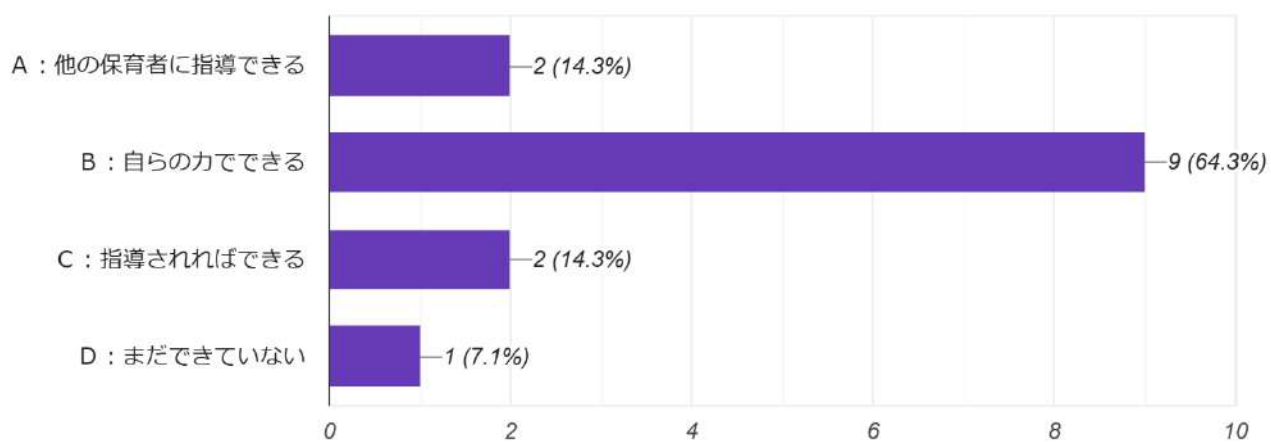
⑦－ 5 一人ひとりの子どもの声に常に耳を傾け、思いを十分に受け入れているか

14 件の回答



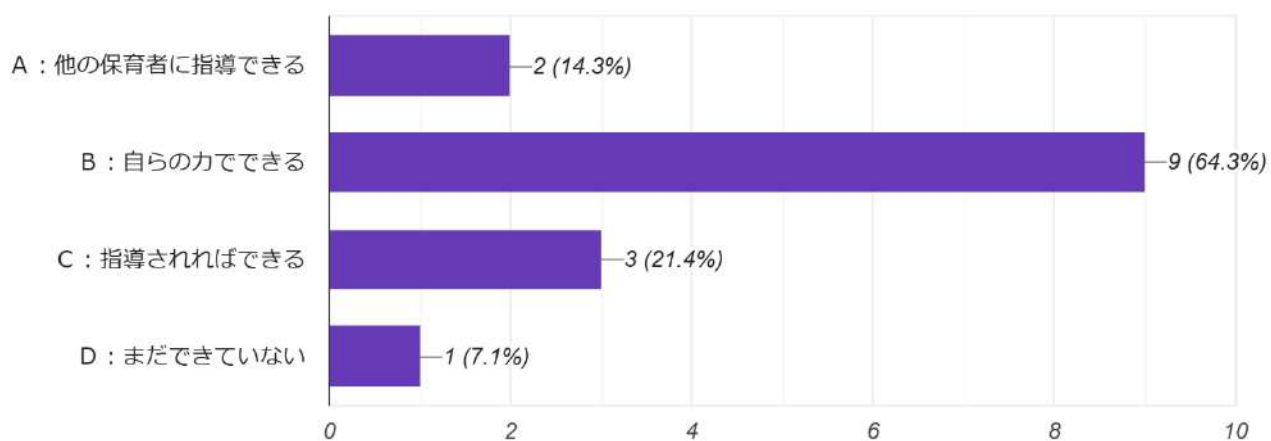
⑧子どもの発達、成長を理解した保育を行っているか

14件の回答



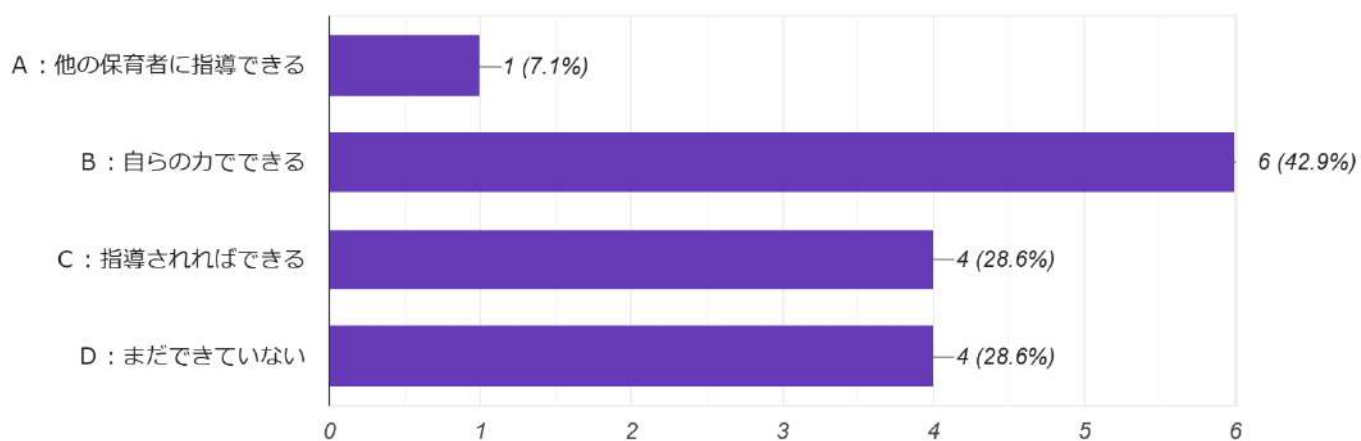
⑧－1 発達を見極め、年齢や興味にあった活動を取り入れているか

14件の回答



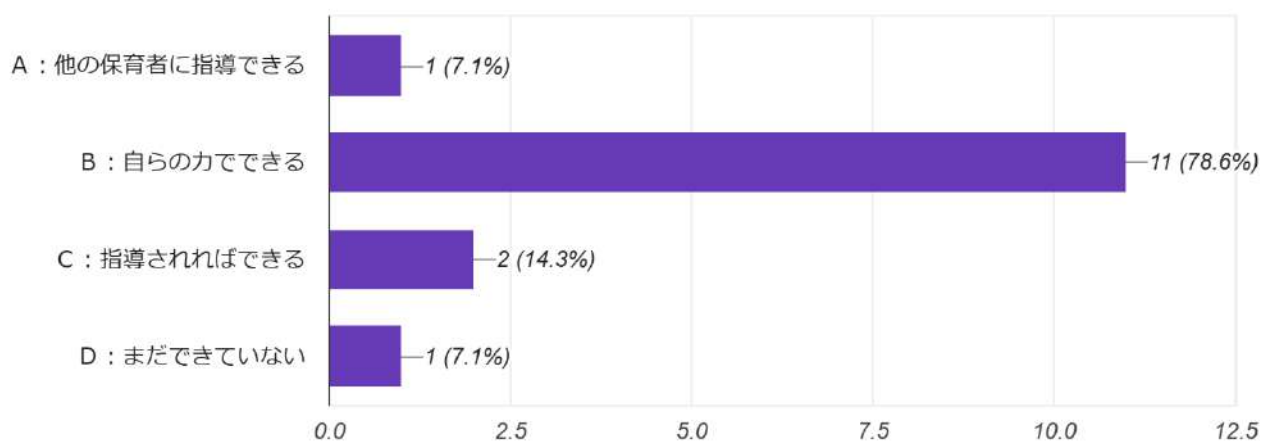
⑧－2 五感に刺激を与えるような環境を作っているか

14件の回答



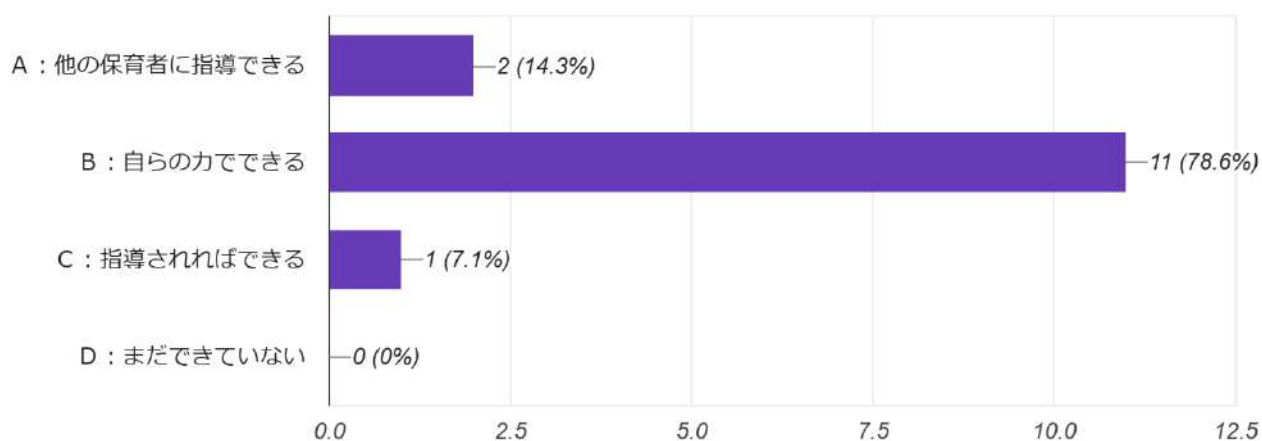
⑧－ 3 言葉の発達に応じた声かけが出来ているか

14 件の回答



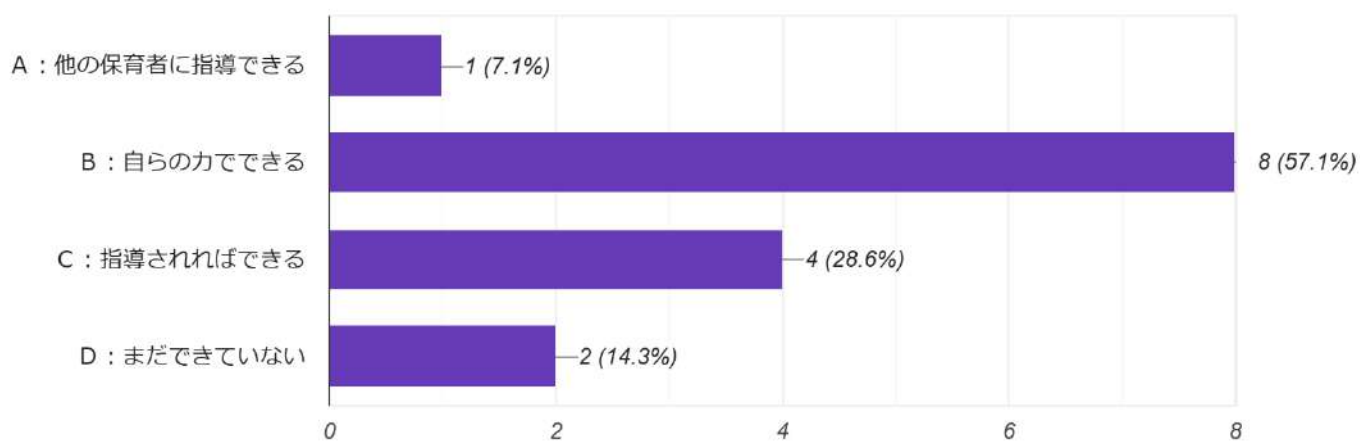
⑧－ 4 おおむねの年齢に合わせた成長段階を理解しているか

14 件の回答



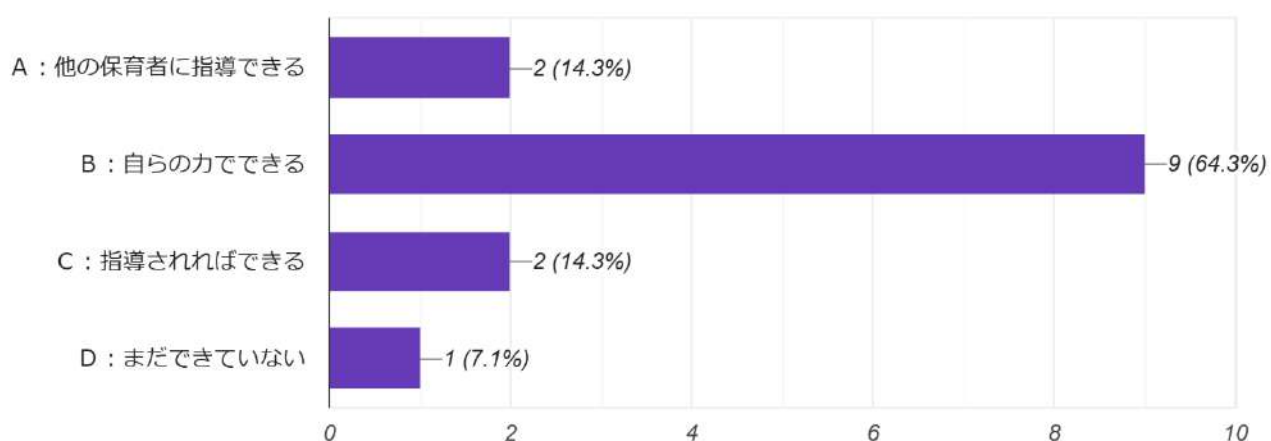
⑧－ 5 子どもの年齢に合った運動能力を把握し、日々の活動に活かしているか

14 件の回答



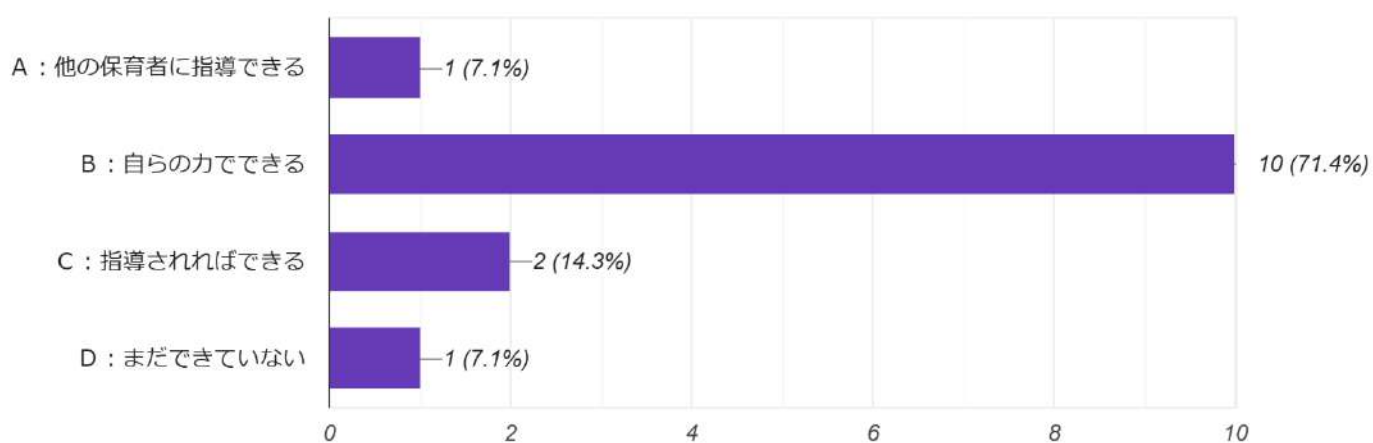
⑨健康管理やケガ防止など、安全管理に関する行動ができているか

14件の回答



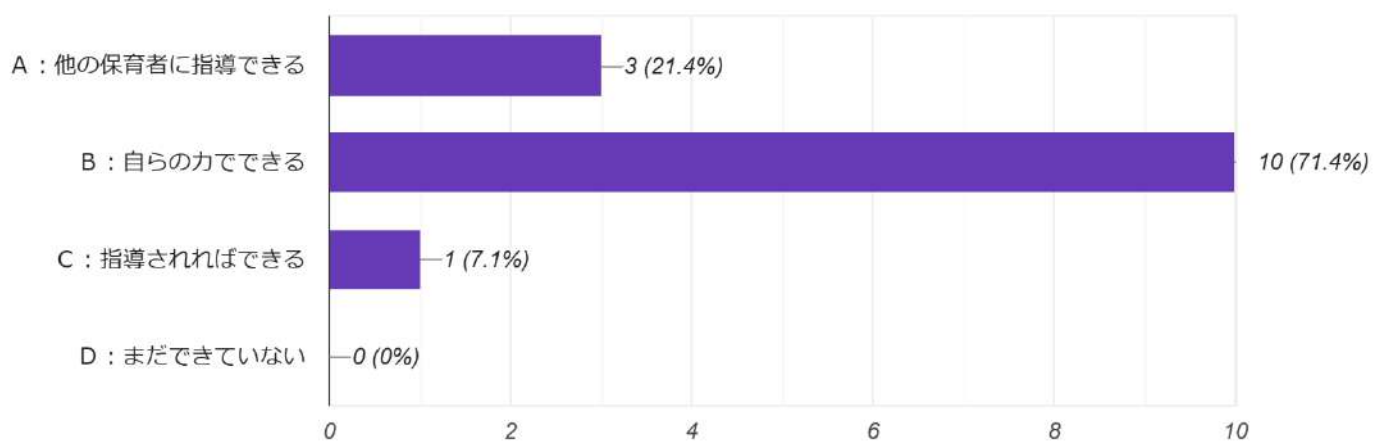
⑨-1 朝の視診を行いながら子どもに合わせた対...保護者を安心させて送り出すことができているか

14件の回答



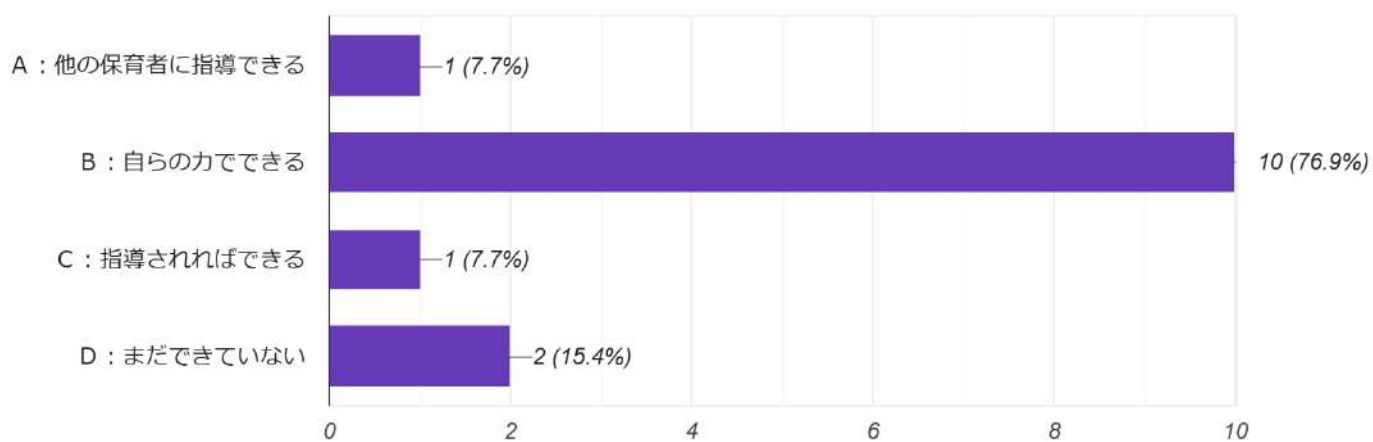
⑨-2 子どもの様子に異常が見られたときは先輩や看護師に相談するなど適切な処置ができているか

14件の回答



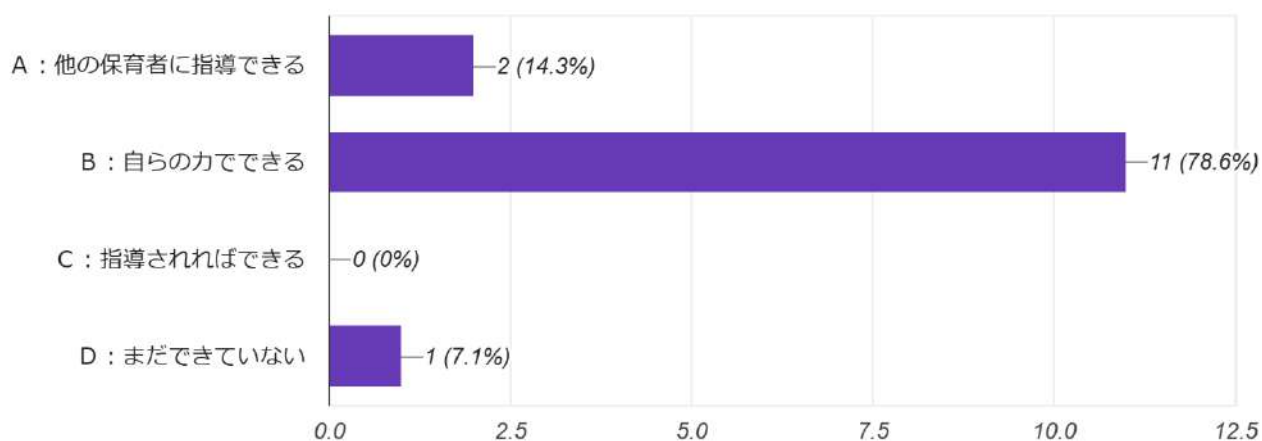
⑨－ 3 健康診断の結果を子どもに関係する他の職員と共有しているか

13 件の回答



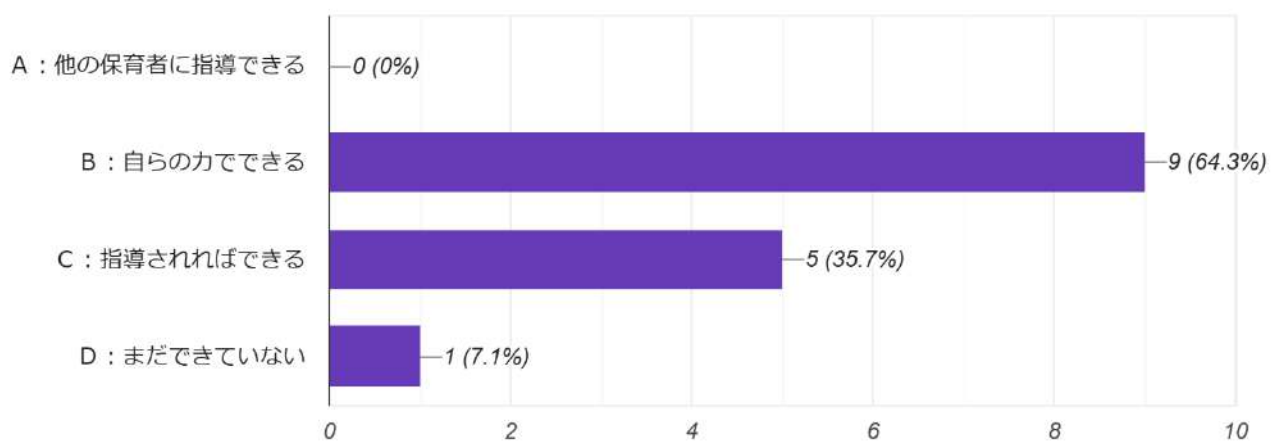
⑨－ 4 一人ひとりの子どもの発育状態やアレルギーの有無などを把握しているか

14 件の回答



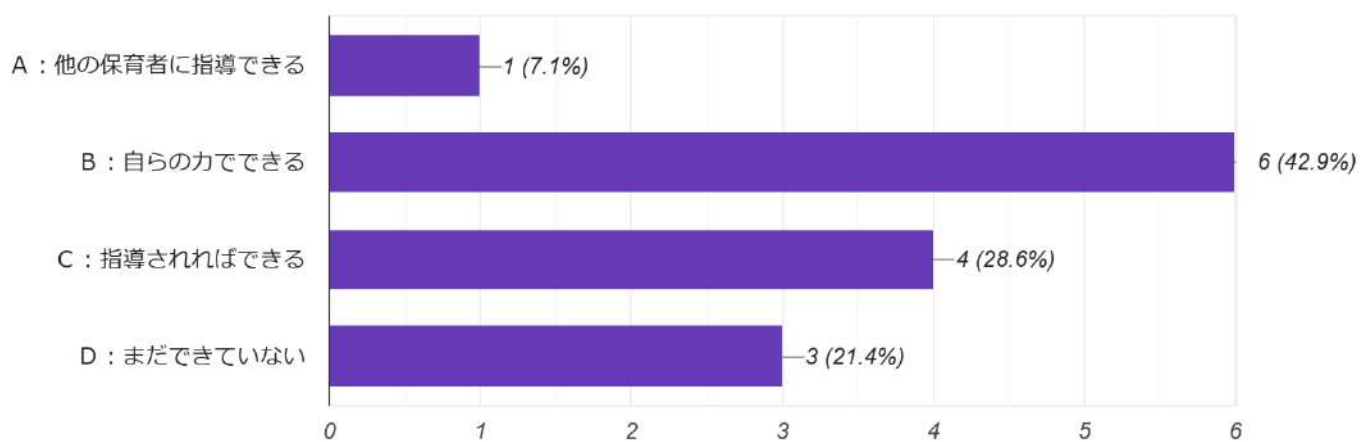
⑨－ S I D S（乳児突然死症候群）や誤飲しやすい...などについて理解し、正しくチェックできているか

14 件の回答



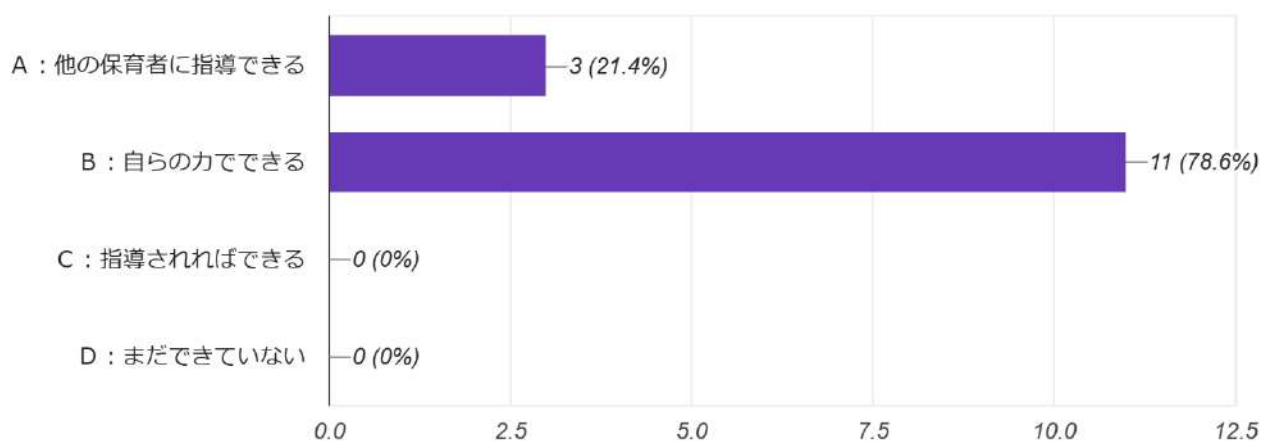
⑩集団感染防止のために必要な対策を熟知し、行動に反映できているか

14件の回答



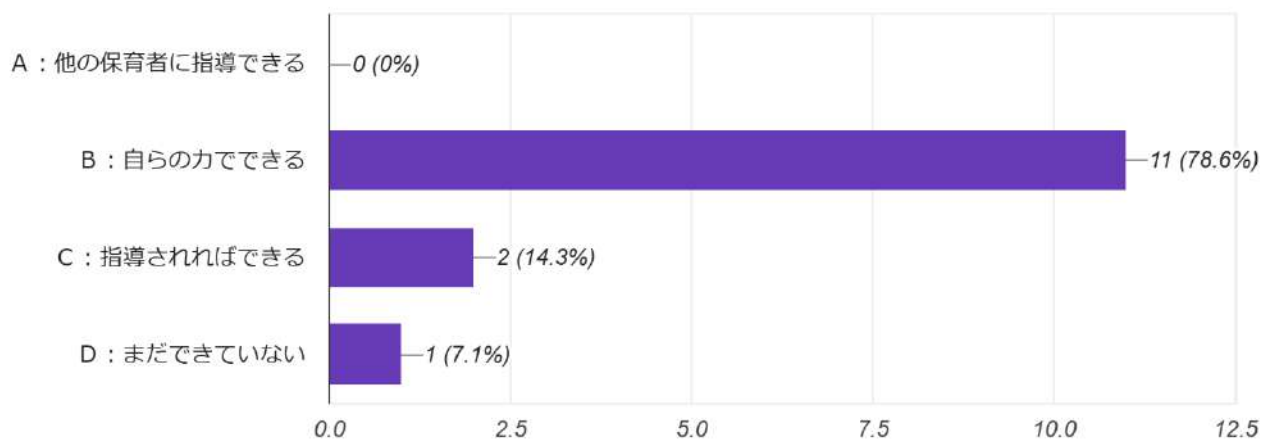
⑩－1正しい手順で手洗いをしているか

14件の回答



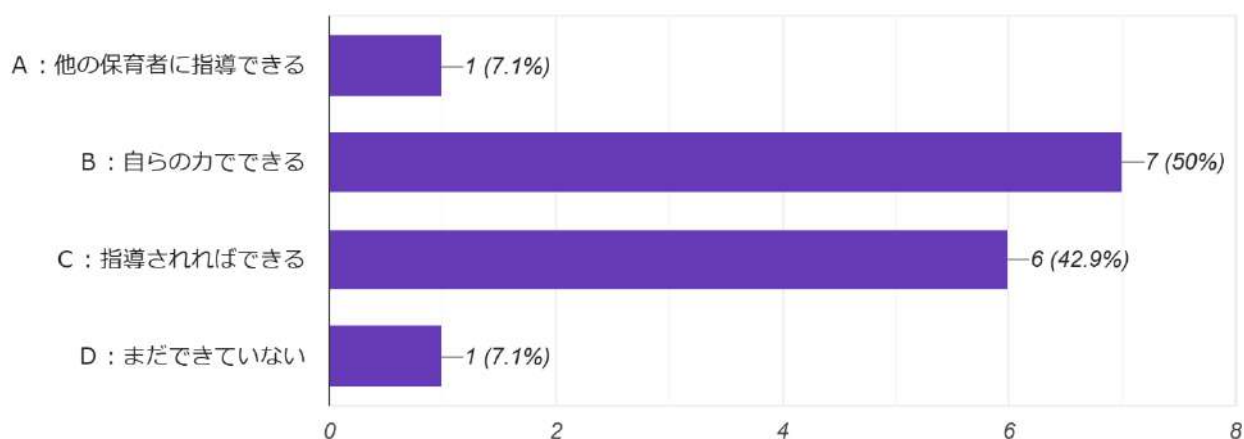
⑩－2感染症について理解し、仕事に反映しているか

14件の回答



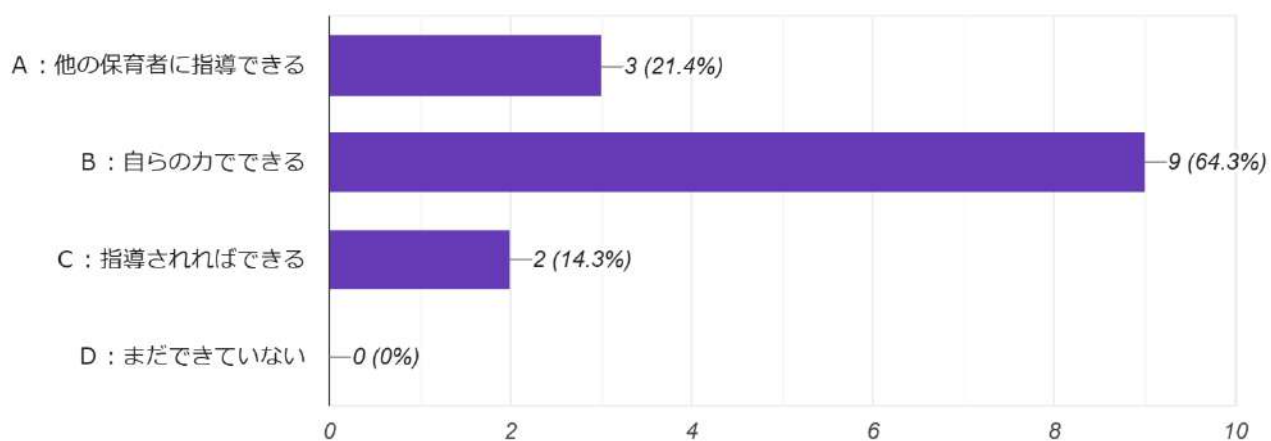
⑩－ 3 病気やケガが発生したとき、適切な判断及び処置ができているか

14 件の回答



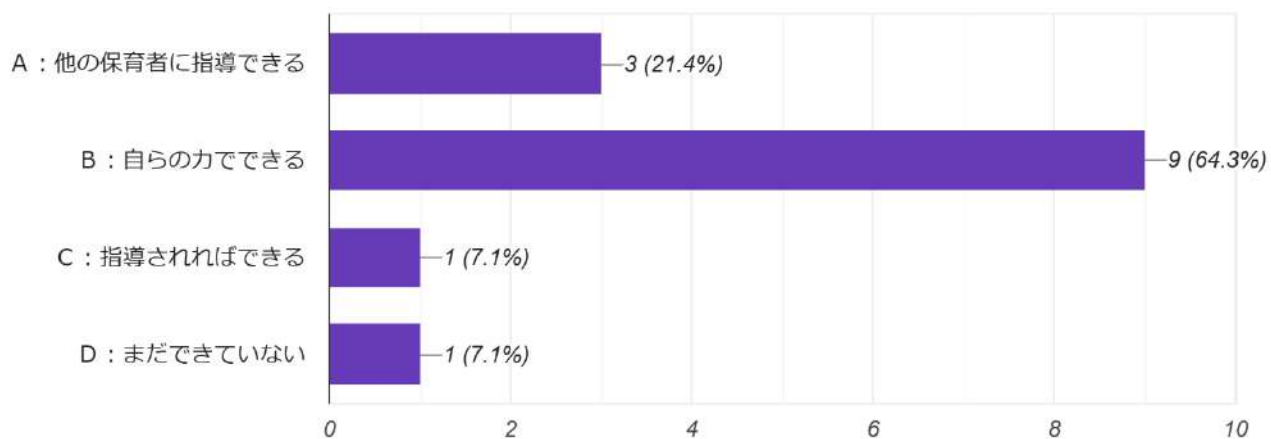
⑩－ 4 子どもに、なぜ手洗い・うがいが必要かなど、衛生について重要性を伝えているか

14 件の回答



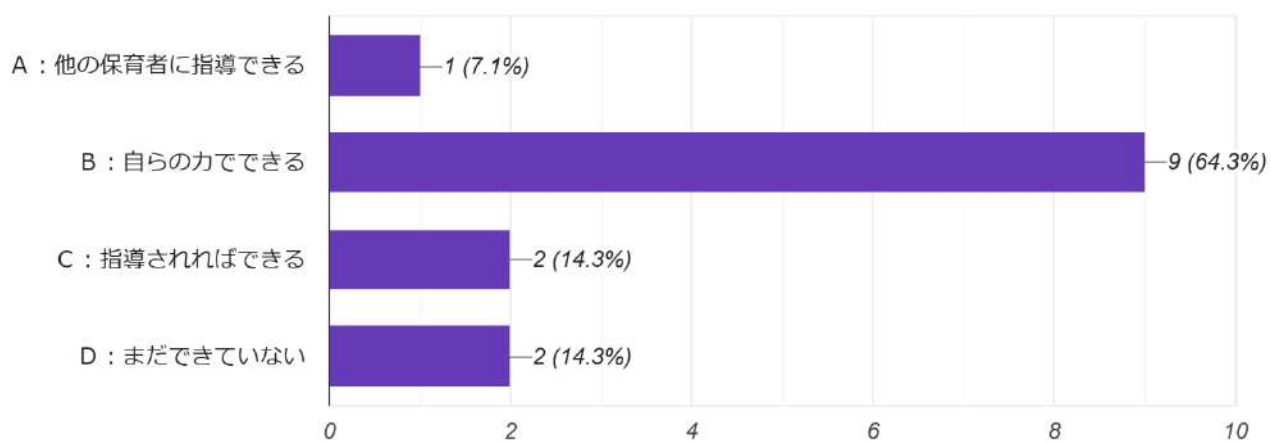
⑩－ 5 子どもの具合が悪いとき、保護者に症状を伝え、適切な対応がとれているか

14 件の回答



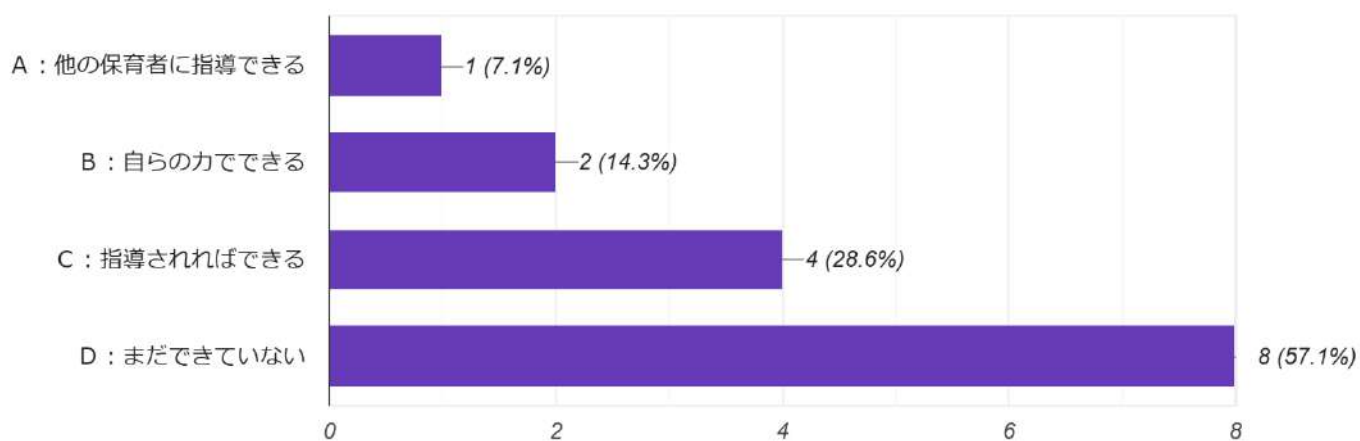
⑪遊具・玩具などの安全管理が行き届いた保育を行っているか

14件の回答



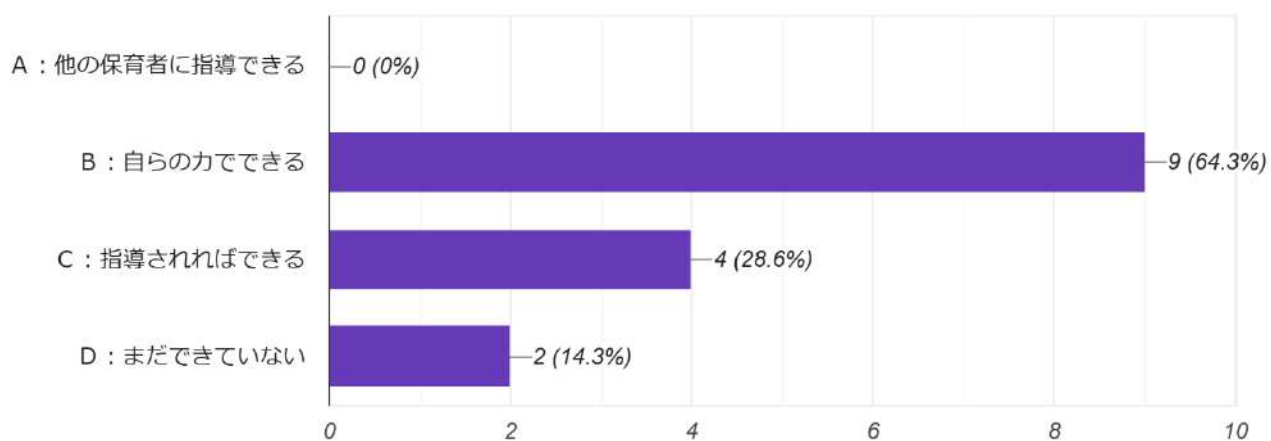
⑪－1 園舎内外に危険な者や不審な点がないかの確認を1日1回は行えているか

14件の回答



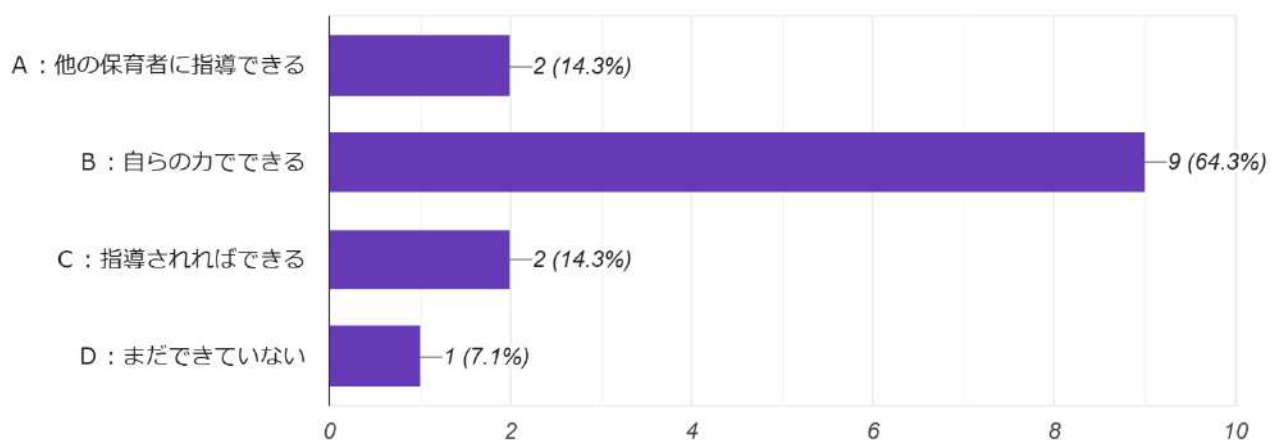
⑪－2 年齢別発達特徴を捉え、安全な環境設定ができているか

14件の回答



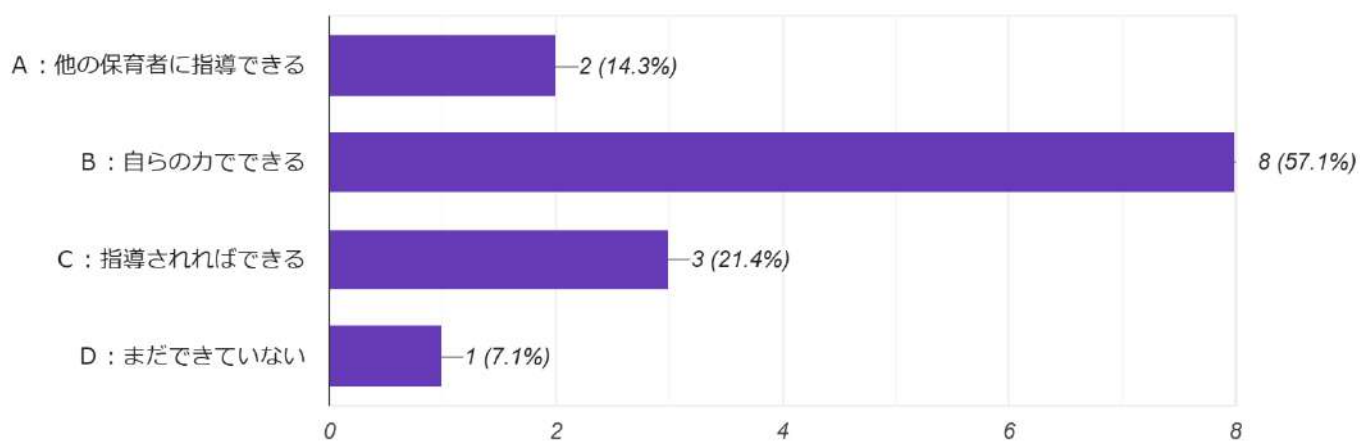
⑪－ 3 ケガにつながった状況を把握し、再び怒らないよう改善策をとっているか

14 件の回答



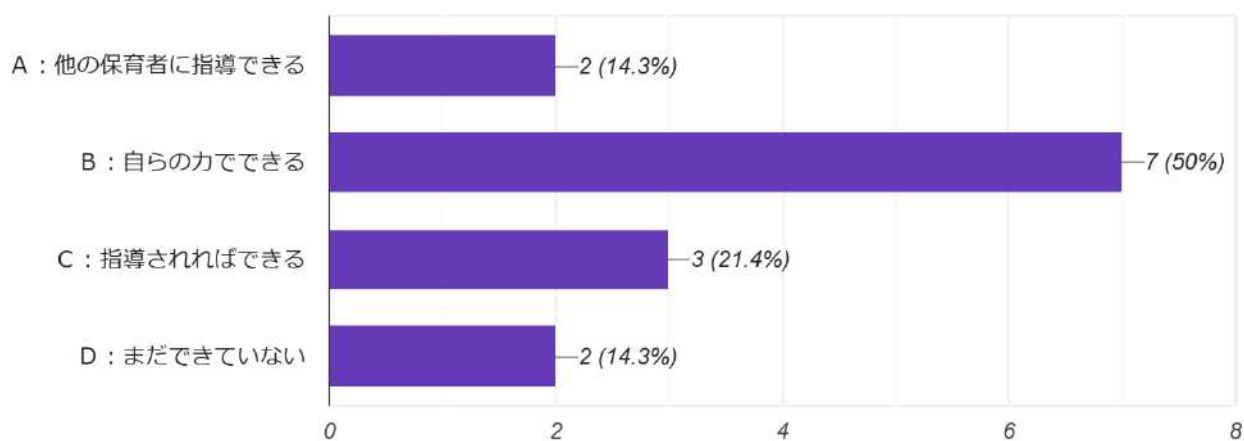
⑪－ 4 玩具・用具などの破損や修理は、適切に処理されているか

14 件の回答



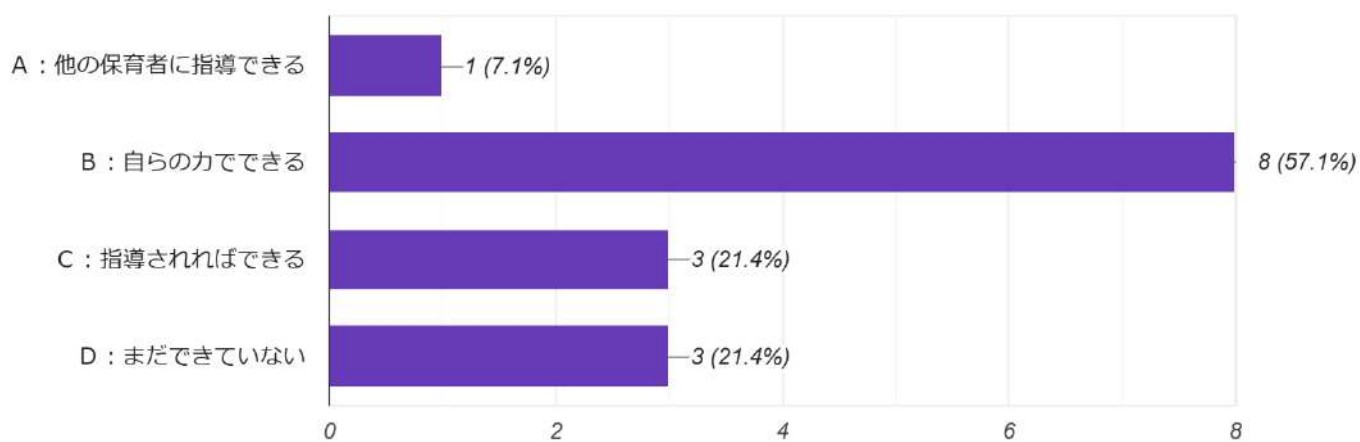
⑪－ 5 「ヒヤリ・ハット事例集」などを活用し、...持ち、事故防止のための環境改善に努めているか

14 件の回答



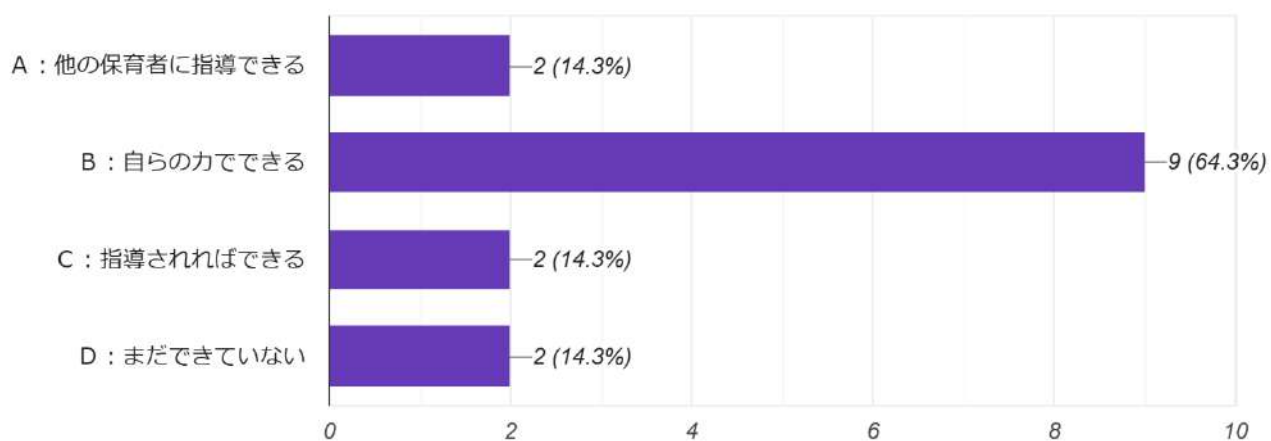
⑫気になる子どもの保育、障がい児保育などについて理解し、実践できているか

14件の回答



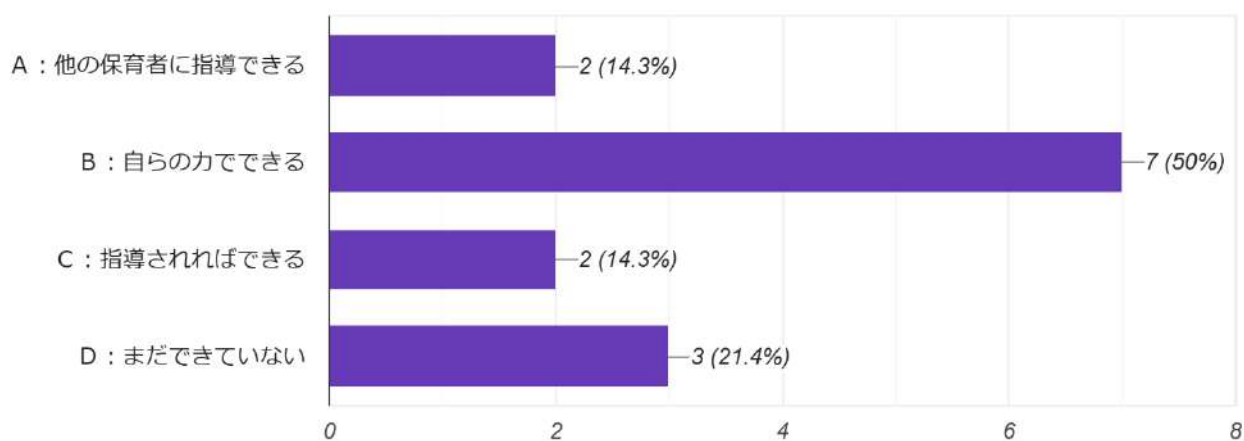
⑫－1 気になる子どもと周囲の子どもが、互いの良さを感じ取られるように心を配っているか

14件の回答

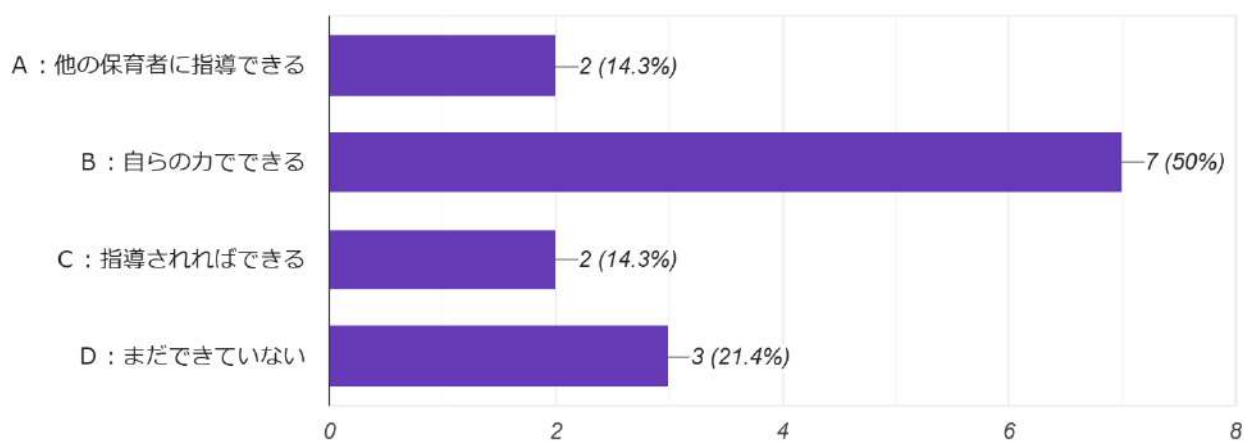


⑫－2 気になる子の保護者と話し合う場などを日常的に設け、保護者への支援を心がけているか

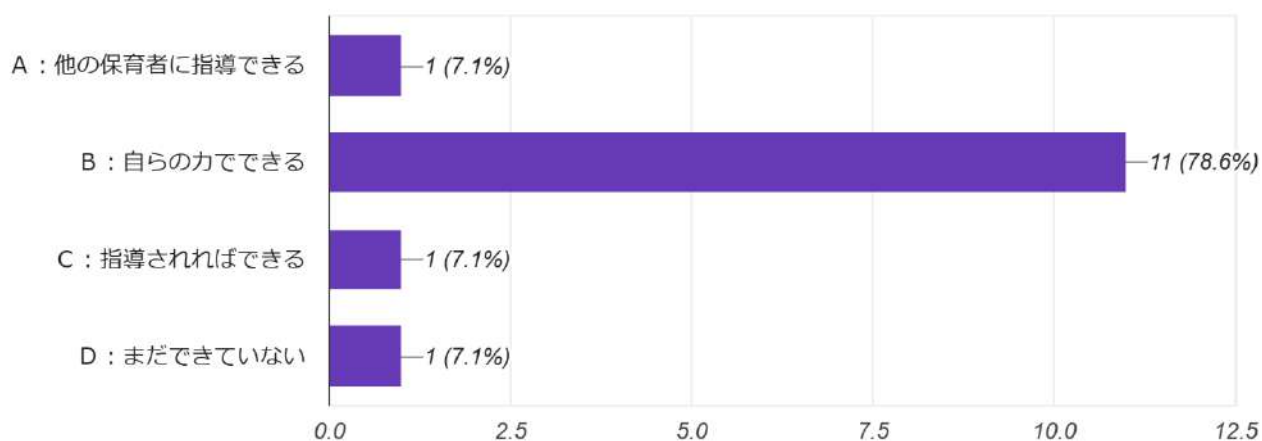
14件の回答



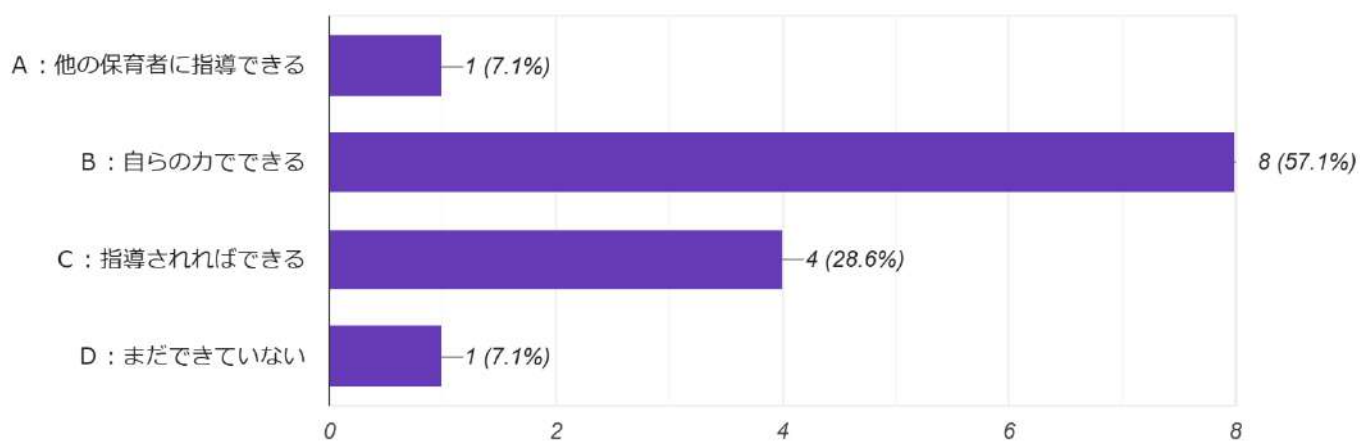
⑫－ 3 気になる子ども、障がい児保育について、...輩に相談する等、積極的に学ぼうと努めているか
14 件の回答



⑫－ 4 身体的虐待や不適切な養育の発見に努めているか
14 件の回答

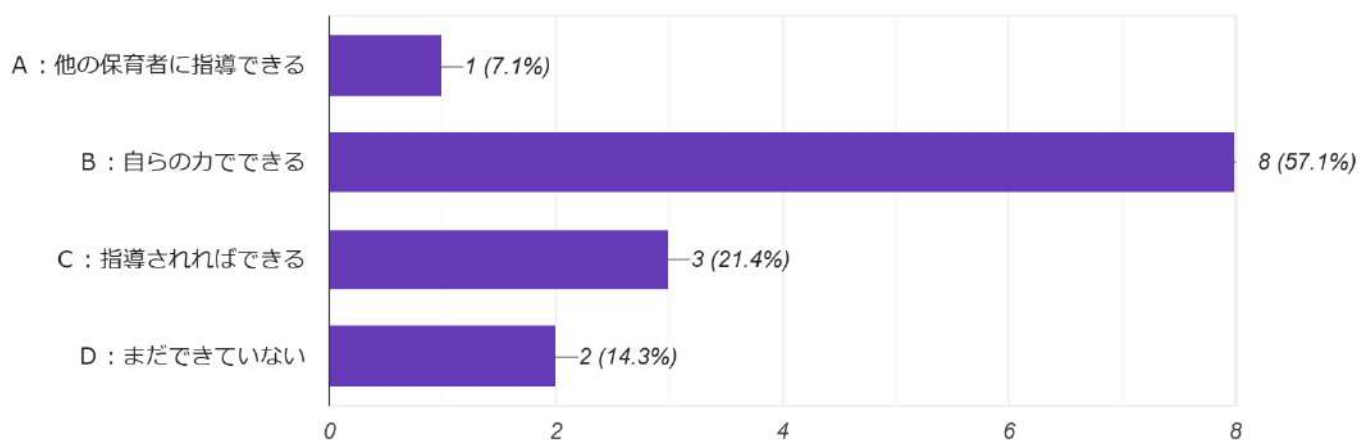


⑫－ 5 職員間の共通理解のもと、適切に援助ができているか
14 件の回答



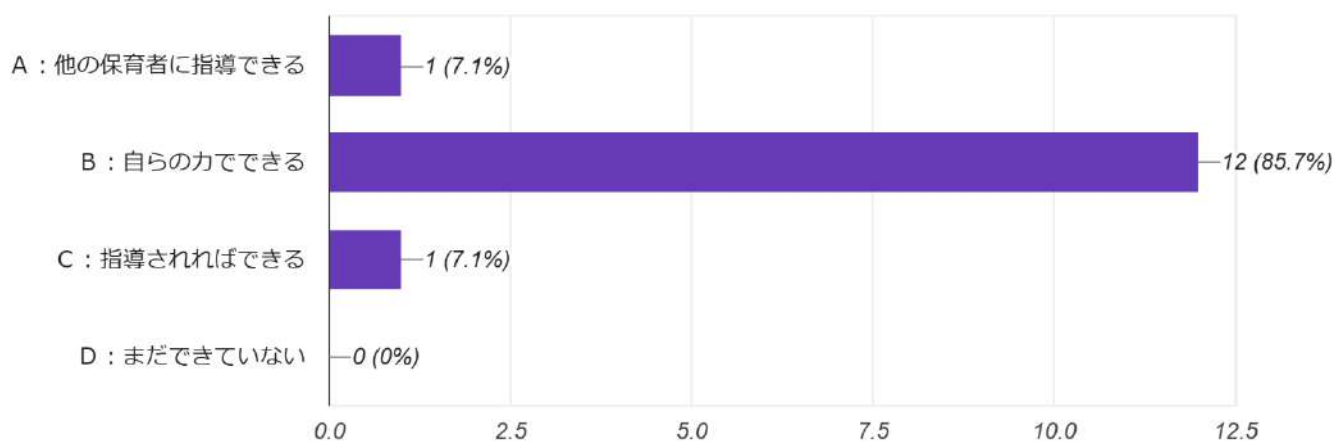
⑬保護者との間で、適切なコミュニケーションを行えているか

14件の回答



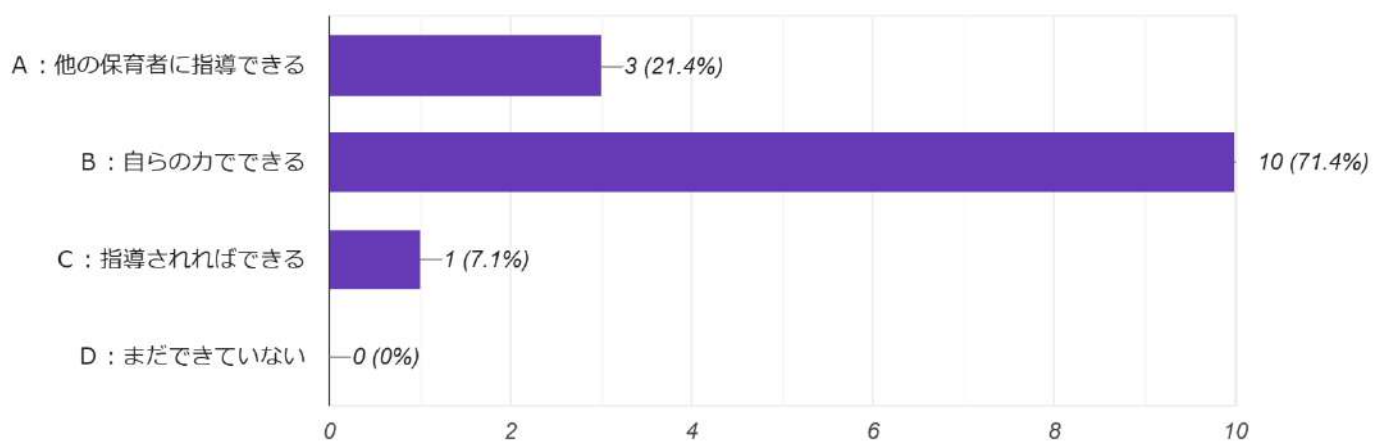
⑬－１ 保護者への伝達の際は、専門用語を使わず分かりやすい言葉を使っているか

14件の回答

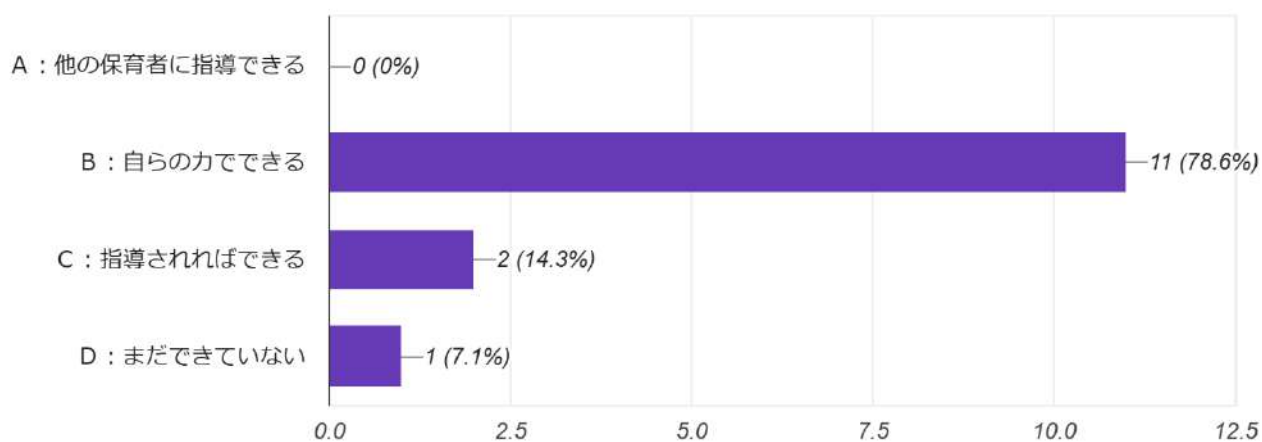


⑬－２ どの保護者にも笑顔で敬語を使っは無し、平等に接しているか

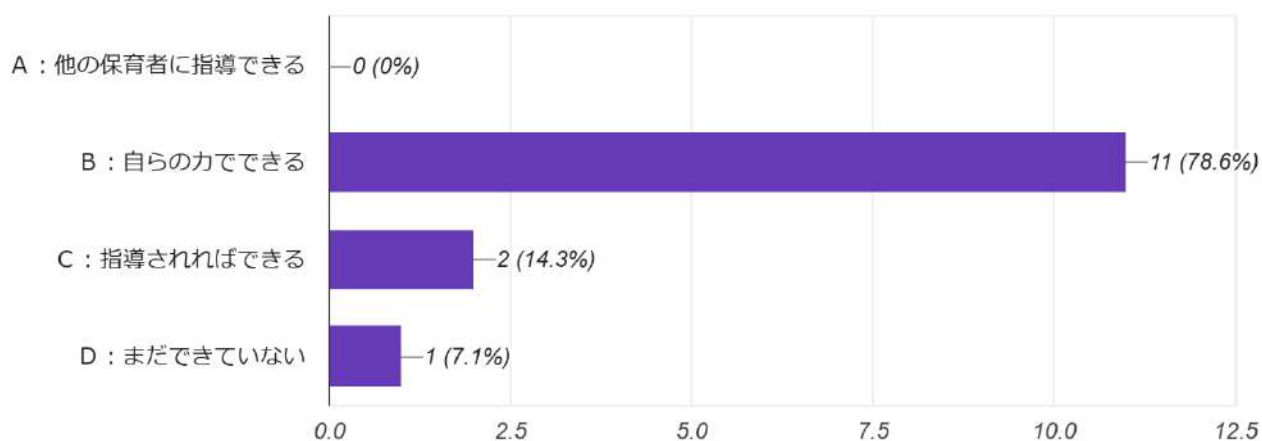
14件の回答



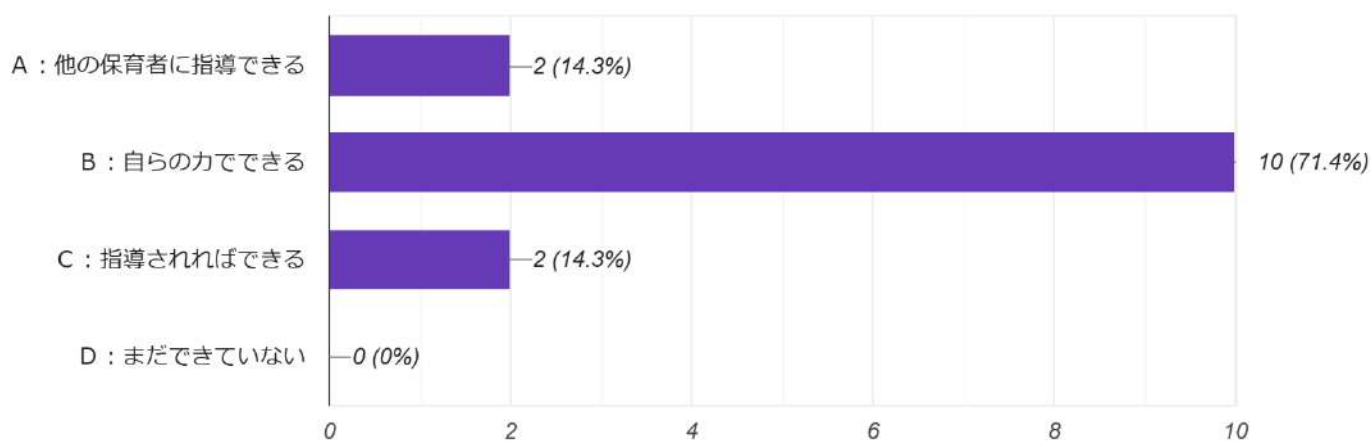
⑬－ 3 成長に対する喜びや期待を高められるよう...今の子どもの姿を具体的に保護者に伝えているか
14 件の回答



⑬－ 4 保護者の気持ちを素直に受け止めているか
14 件の回答

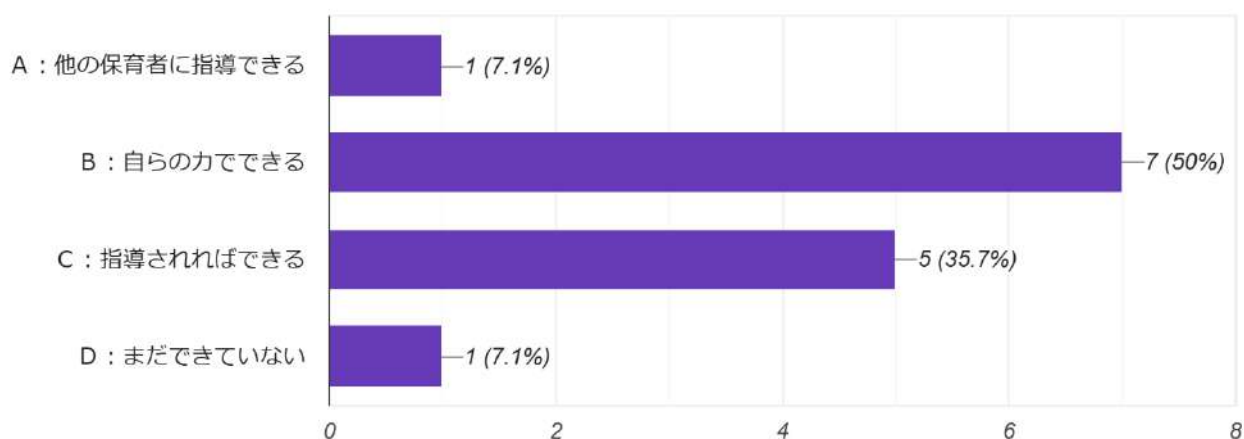


⑬－ 5 プライバシーに配慮した対応ができているか
14 件の回答



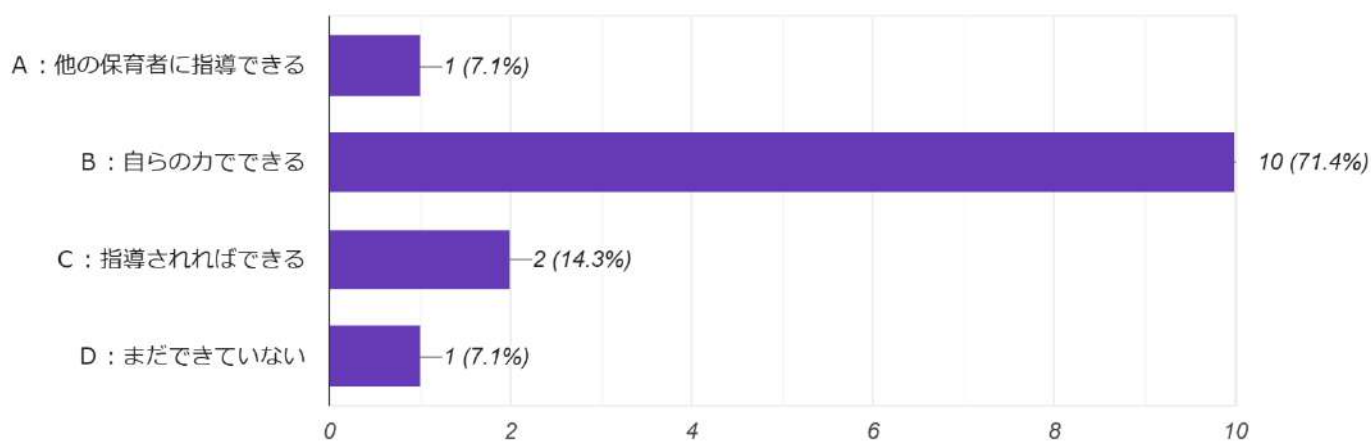
⑭保護者に対する適切な支援とはどのようなものを把握し、実行できているか

14件の回答



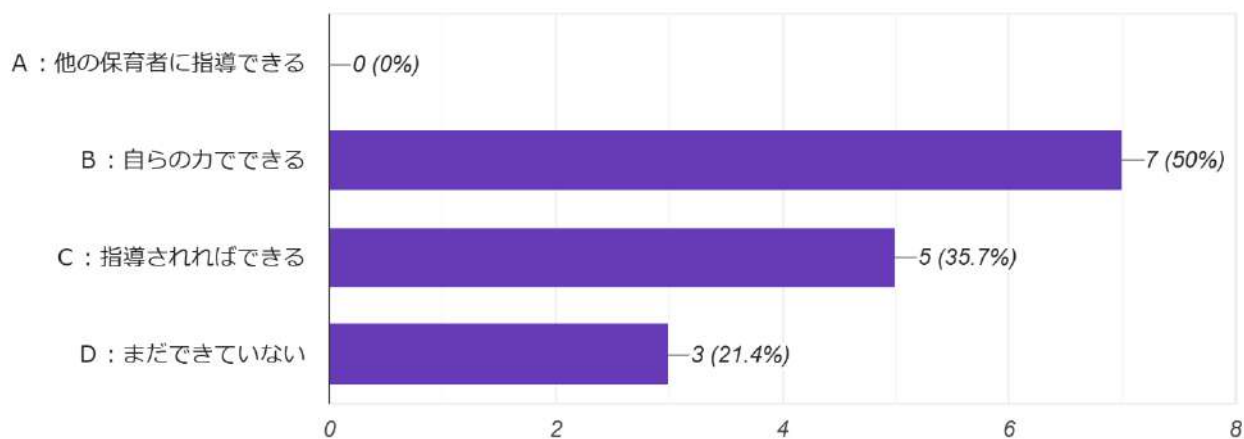
⑭－1 家庭や育児の状況、問題点などを理解しながら対応できているか

14件の回答



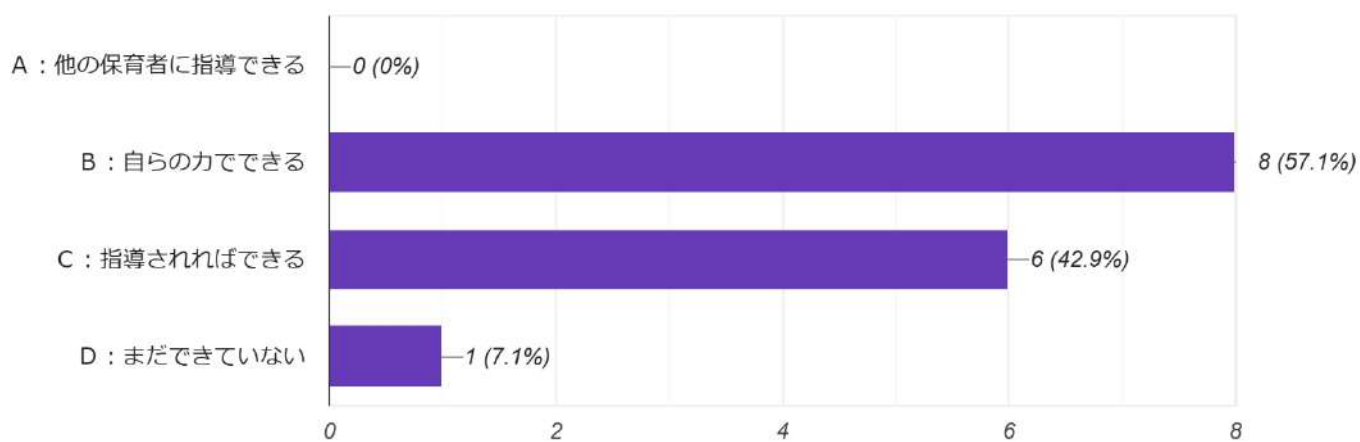
⑭－2 年齢別の発達、障害などについて情報を提...成長を見守る上で必要な知識を啓蒙できているか

14件の回答



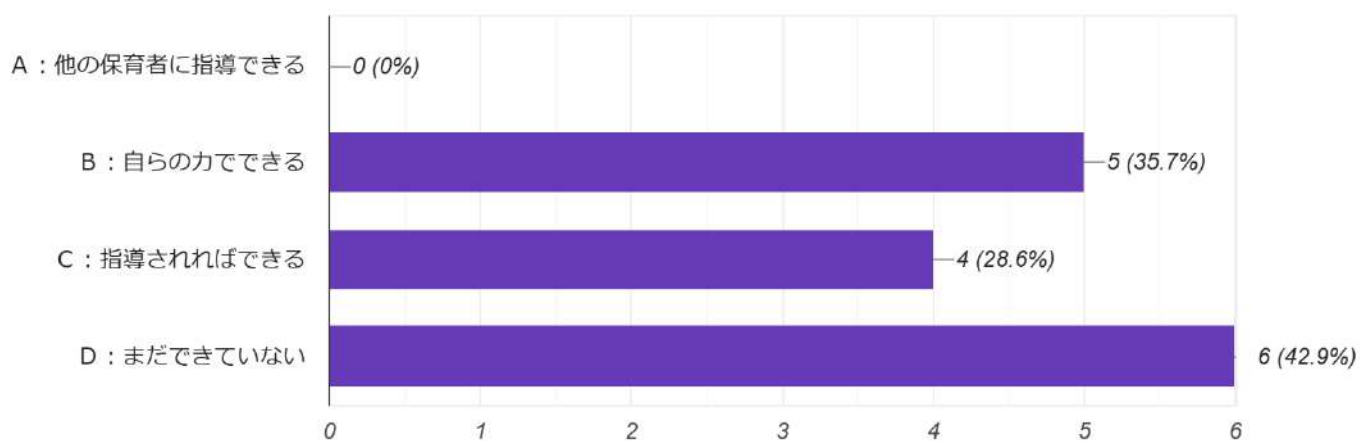
⑭－ 3 子育て支援について理解しているか

14 件の回答



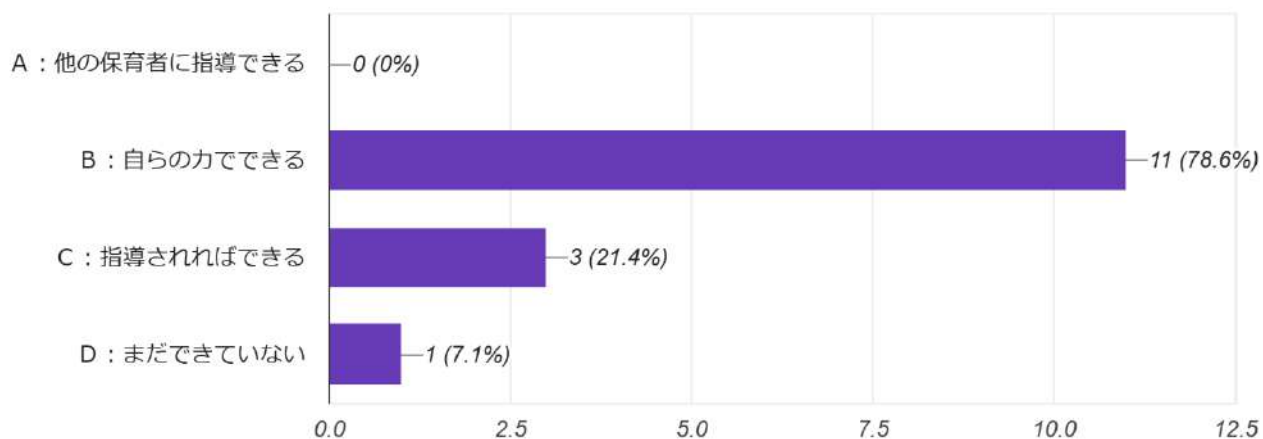
⑭－ 4 支援の取組について、園内、地域の人に働きかけをしているか

14 件の回答



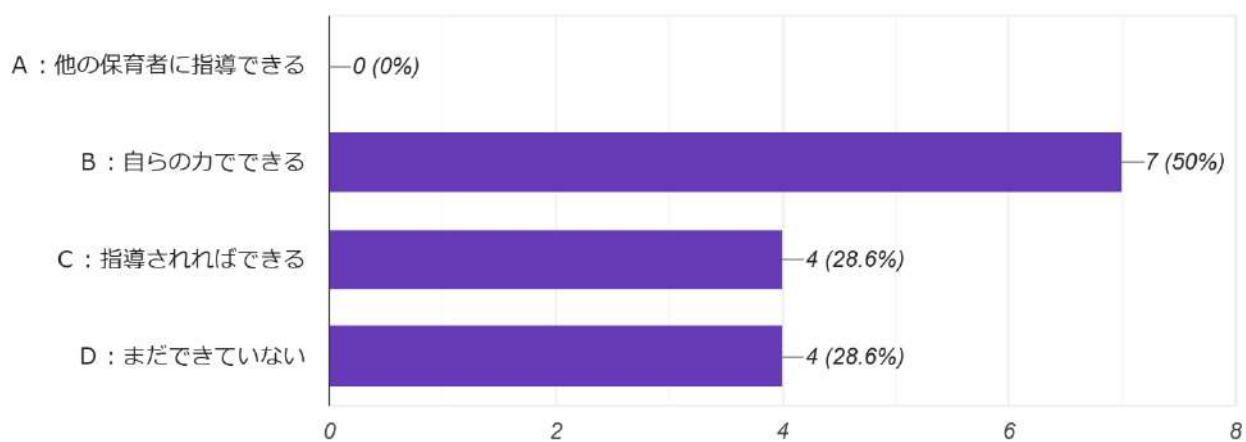
⑭－ 5 子育てや就労を支えるために、保護者の気持ちに配慮しながら接しているか

14 件の回答



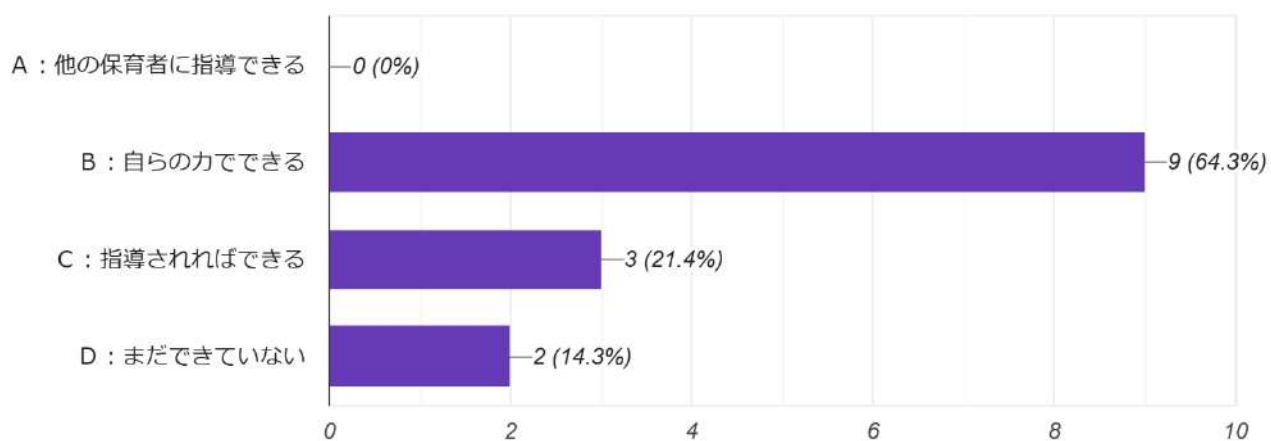
⑮指導計画などを適切に策定し実行に反映するなど、計画的な保育が実践できているか

14件の回答



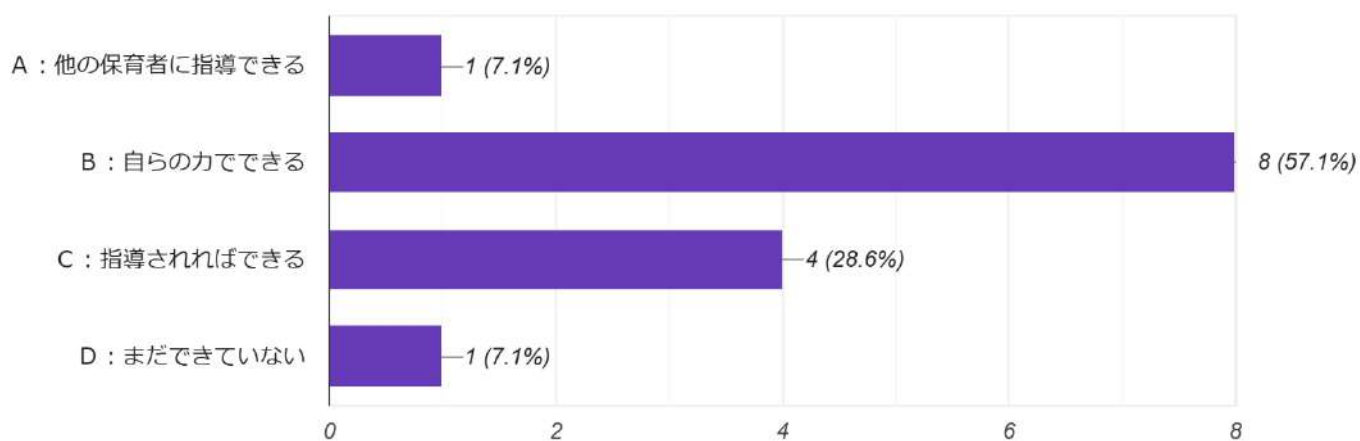
⑮－１見通しを持って保育・幼児教育に取り組み...に応じて考えたり、事前準備をしたりしているか

14件の回答

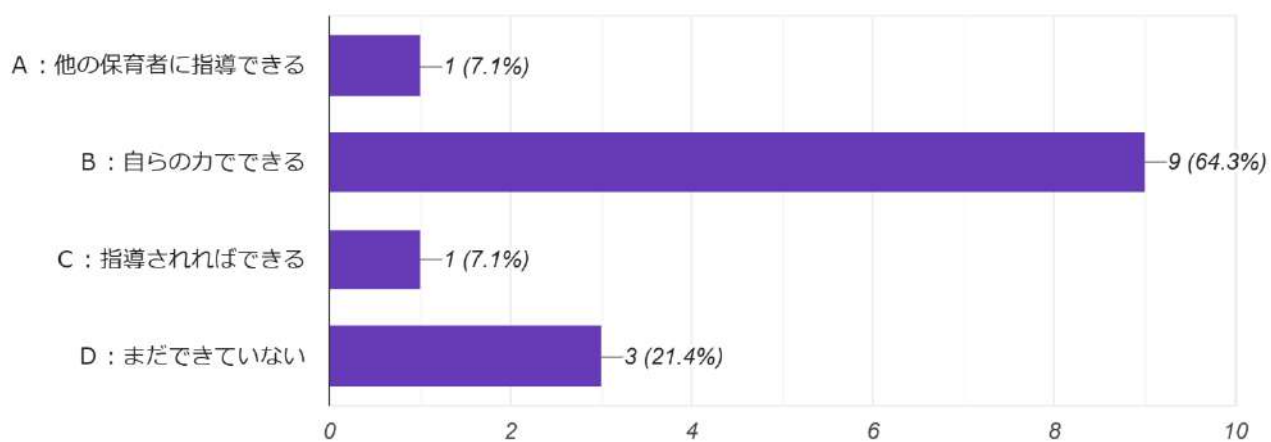


⑮－２年齢別保育、異年齢保育の中で育つもの、...年齢別、異年齢での保育・幼児教育を行えているか

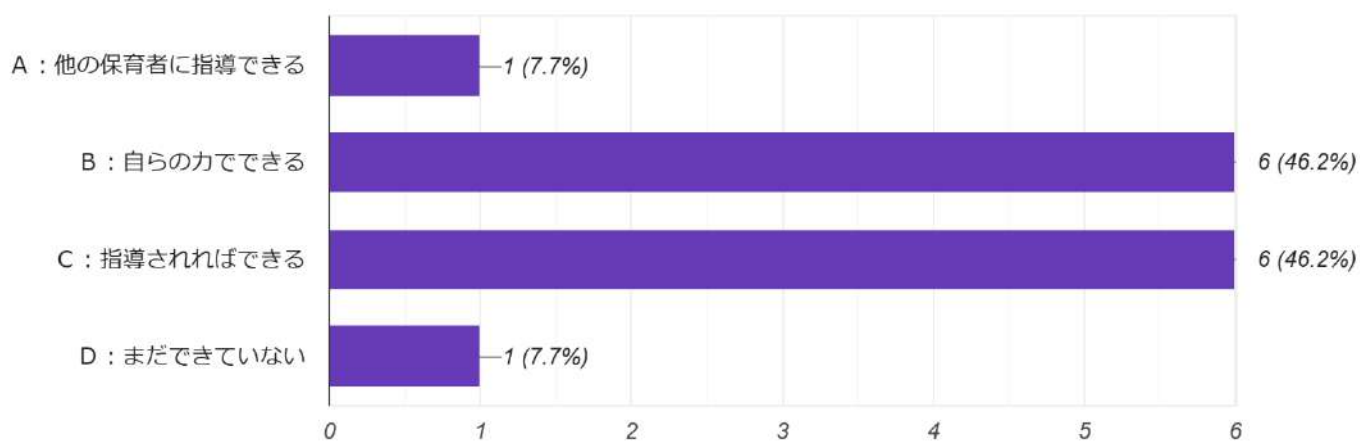
14件の回答



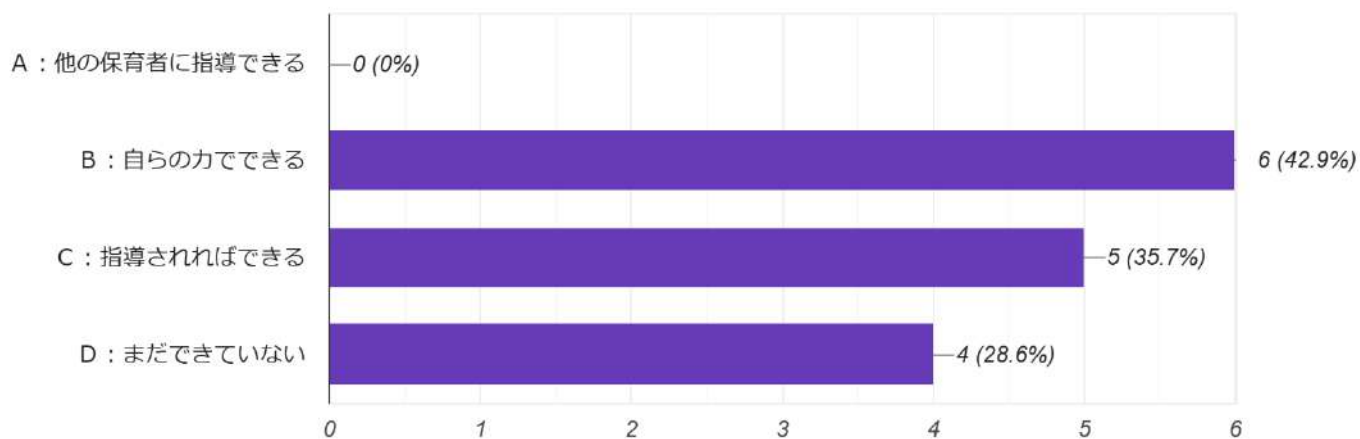
⑮－ 3 子どもの姿、興味・関心に基づいて計画を...直したり、次の計画に活かすなどが行えているか
14 件の回答



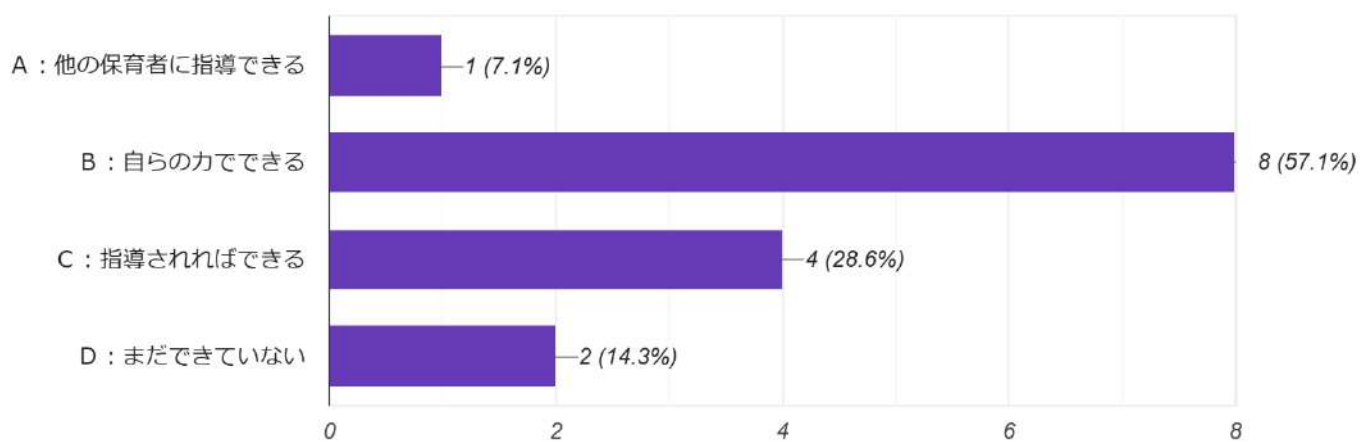
⑮－ 4 自分の担当年齢だけでなく、園に在籍する...し、保育・幼児教育にあたることができているか
13 件の回答



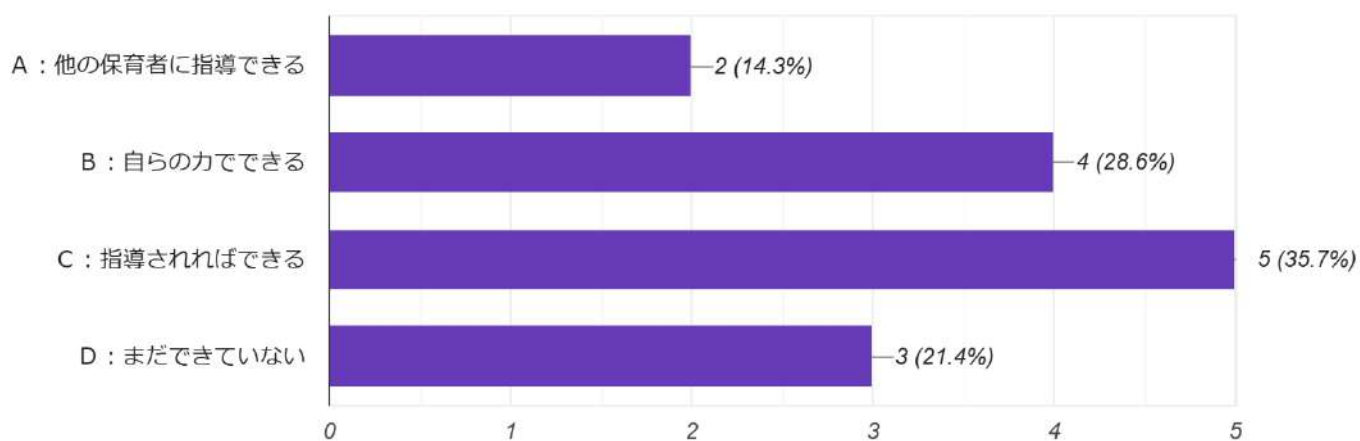
⑮－ 5 保育家庭・教育課程に基づいて各種書類の作成ができているか
14 件の回答



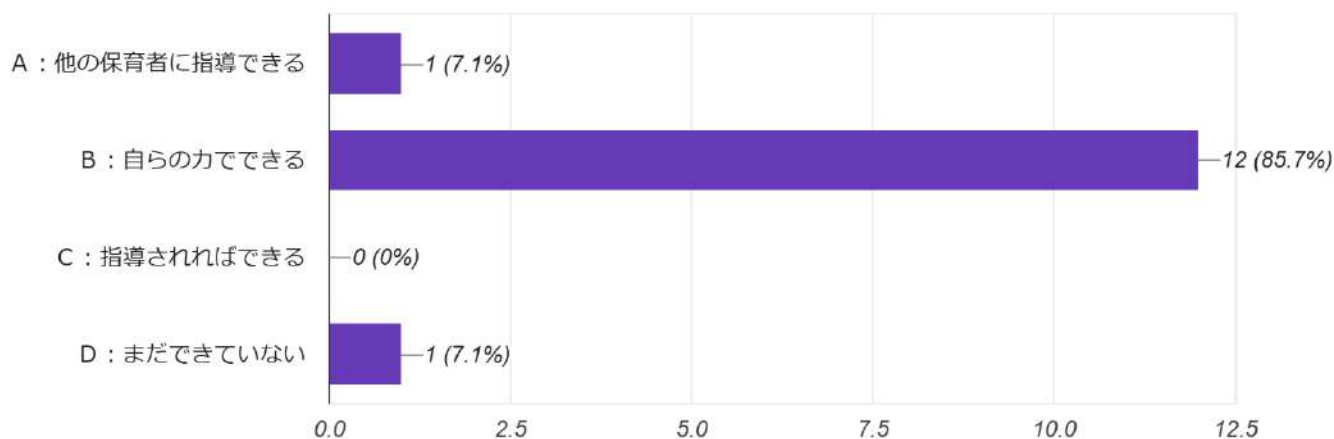
⑮－ 6 指導計画は、保育課程・教育課程に基づき...発達を見通して作るべきであると理解しているか
14 件の回答



⑮－ 7 計画や記録を通して日々、自らの実践を振り返り自己評価しているか
14 件の回答

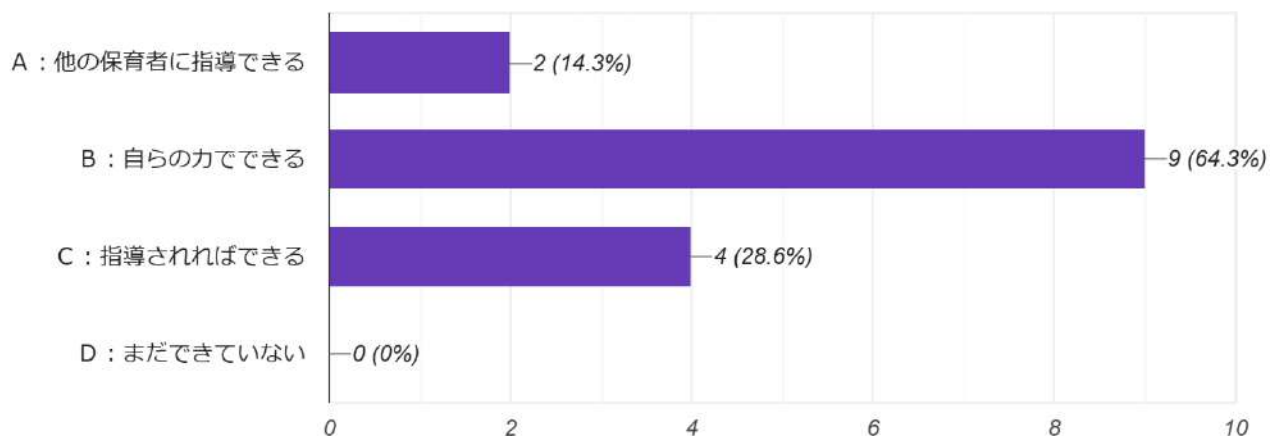


⑯ 子どもの人権について理解し、子ども一人ひとりの人格を尊重した関わりができていないか
14 件の回答

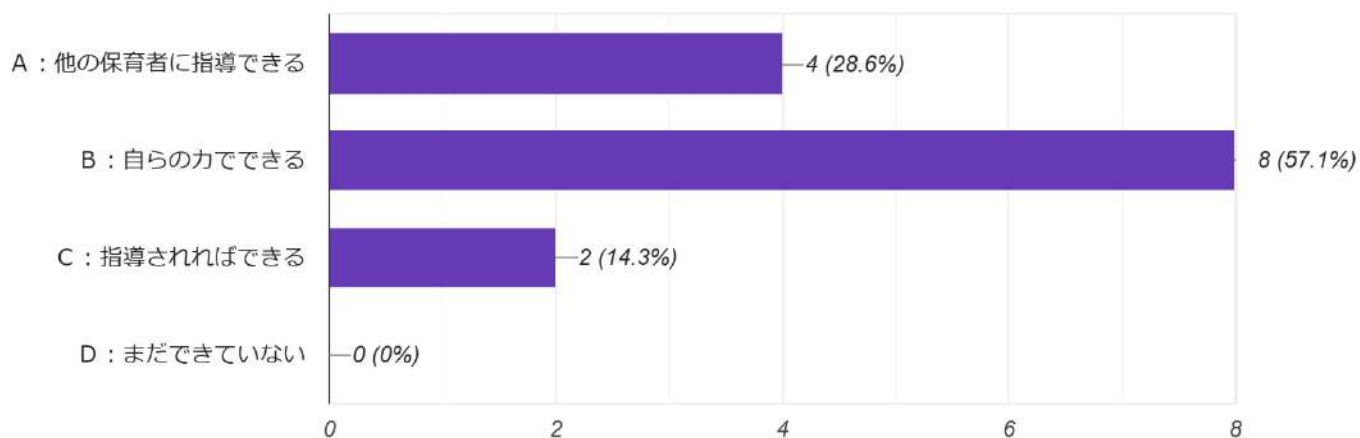


⑩－ 1

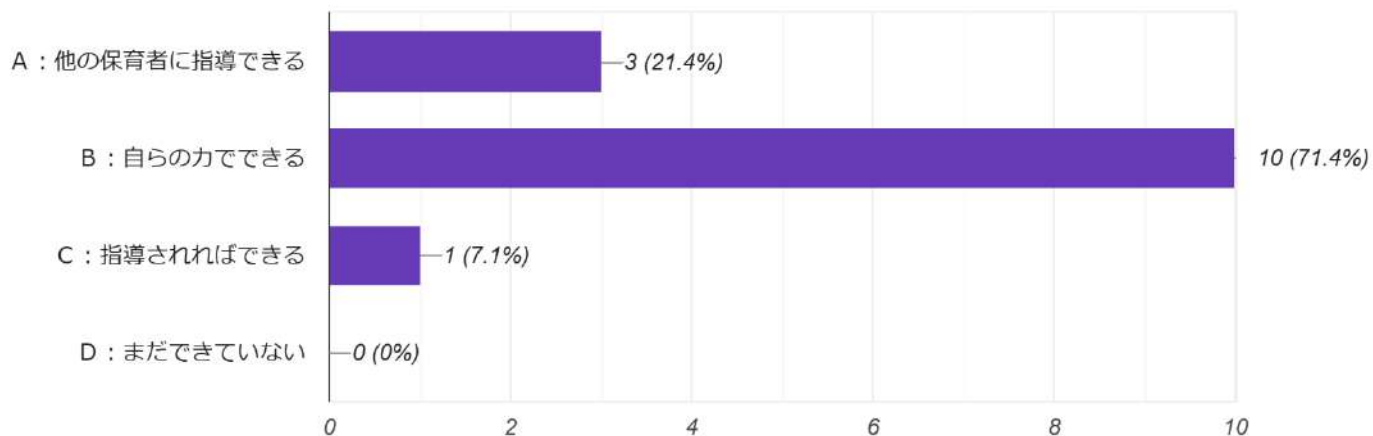
子どもにとって、物事を強要するようなかわり...がけとなっていないかを意識して行動しているか
14 件の回答



⑩－ 2 子どもにとって、罰を与えるような関わり...わりとなっていないかを意識して行動しているか
14 件の回答



⑩－ 3 子どもにとって、差別的な関わり（家庭環...がけとなっていないかを意識して行動しているか
14 件の回答



【1年を振り返っての感想（園全体としてでも可）】

・ECEQ®公開保育の経験ができたことは、こども達にとっても先生達自身にとっても良い時間が過ごせたのではないと思う。これからもこども達の自主性を伸ばす保育、こども達が何かに没頭（夢中になる）でき豊かな生活経験を味わう幼稚園づくりを目指していきたいと強く思う。

・8月から復帰することができて感謝しております。フリーとして色々なクラスに入ったり 預かり保育をしたり 子どもたちとたくさん関わる事ができて 気付かされる事が多かったです。

・今年度は、初めて一歳児の担当を任せて頂いて只々がむしゃらにあっという間に1年が過ぎた様に感じられます。子ども達の成長していく姿を目の当たりにしながら、もっと出来た事はあったのだろうと思いますが、心の余裕も無く、自分なりに精一杯やった様に思います。1年間ありがとうございました。

・フリー保育教諭として、常に園や職員の方々のサポートに心がけいますが、それがどの程度達成出来ているのか 伝わっているのか あまり手応えを感じられない状況は今年度もあまり変わらず、自身の努力不足を感じています。もちろんどんな小さな仕事の遂行にも「ありがとうございます」と言ってくれる方もいらっしゃいますが、気づかれないのか当たり前と考えられてるのか…と感じるときもあります。自分の存在意義を 考えながら、働いた1年であったように思います。

・イーセックの公開保育を経験して、園としても個人としても学びの多い一年となった。

・2歳児3歳児でみていた子どもたちと5歳児と一緒にまた過ごすことができて、1年間毎日楽しく過ごせた。子どもたちの小さい頃からの成長をそばで感じ、喜び、自分もたくさん学ぶことができた。毎日楽しく仕事できたことに感謝しています。年長児と過ごし、改めて鼓隊や楽器を教えることが好きだと感じました。

・初めてのフリー、さくらんぼクラス、親睦会の担当だったのでいろいろ戸惑ったこともあったけど自分なりにみんなと協力してできたと思います。

・一年を終え、仕事の進め方などを少しずつ理解した上で進めることができるようになってきたと感じる。今年度はクラスの中で発達差が大きく、それぞれに合わせた保育、全体に配慮した保育と大変な面もあったが子ども達一人ひとりの成長を感じられ無事に1年間を終える事ができた。

・今年度は ECEQ 公開保育があり、職員間での話し合いがこれまで以上に多く持てたこと、外部の先生方から様々なアドバイスを頂きながら自分達の保育を振りかえることが出来た事はとても貴重な経験となりました。仕事にも少しずつ慣れて、よく入らせていただいたクラスでは、子どもたちとの関係も気づけたと思います。また、周りの先生たちとコミュニケーションを取りながら、仕事を進めていくことができました。自分自身の反省点として、周りの先生たちから教えていただいて仕事をするばかりでなく、自主的に考えて相談しながら仕事を進めていければよかったと思いました。

・1歳児クラスを担当してよく話あうことができ保育を進めることができたのが良かった。園全体では、計画性があまりなく色々なことがギリギリだったので次年度は計画性をもって進めていく必要がある。

・色々な活動を子どもたちと一緒に楽しんで取り組むことができた。

・今年度担任した年中児クラスは様々な特性を持つお子さん(発達障害、外国籍、グレーゾーン)が多くクラスとして活動していくことにとても難しさがあった。クラスを一日一日過ごしていくことに手一杯で本当に余裕のない一年だった。しかし、一年を通して緩やかではあるが成長も感じ、子ども達の気持ちも育ってきたことはとても嬉しく思う。

・年少児の際にあまり取り組んでいなかった活動(ハサミを使った製作、プリント活動)もあり、4月当初は年中組としての活動を始めることが困難だった。園全体として各学年で、どこまでのことを目標に育てていくかみんなが共通理解し、学期末まで責任を持って育ててほしいと感じた。年中組や年長組ではいきなり育たないと感じる。

・音感では、この学年だけ特別のカリキュラムがあり、そのカリキュラムを組み、さらに普通の音感のカリ

キュラムもこなしていくことがとても大変だった。さらにレポートをその都度提出しなくてはいけなく、レポートを書く時間の保障もなかったので残業や持ち帰りの仕事になってしまい、今年度の1番の負担だったと感じる。レポートを私が書いていることは一部の人しか知っておらず、大変さを理解してもらえないことが非常に残念だった。特別な音感のカリキュラムについては学んだことも多かったし、子ども達も育った部分があるので良かったとは感じる。

・ECECの公開保育では、外部のたくさんの先生方から保育や子ども達を褒めていただき、とても嬉しかった。準備まで大変であったが、良い勉強になったと感じる。公開保育で学んだことをこれからも活かしていきたいと思う。

.....

【評価したい点（園全体としてでも可）】

- ・支援の必要なお子さんや外国籍のお子さん、そしてその保護者対応を丁寧に心がけた点
- ・苦手なパソコンを出来る限り、頑張って使うようにしました。
- ・フリーパートとしては、その中で常に声を掛け合い、協力し合い、助け合いながら、色々な業務にあたっていたこと。
- ・遊びを通した主体的な学びとは何かをみんなで考える機会が増え、職員同士の学びの時間も増えた。行事の練習に全力で取り組めた
- ・お互いに声をかけて助けてほしいときには助けて！と言える関係ができてるように思います。
- ・子どもたちの姿を見ながら日々の保育を考えてきた点。
- ・障害児、一人一人に合わせた保育を心掛けてる事ができた。
- ・職員間のコミュニケーションが増えた事。
- ・自分からも積極的に課題を投げかけたり、意見を発言できるようになってきた。
- ・発表会で、楽器担当として他の先生にも手伝っていただきながら、無事やり遂げることができたことが良かったです。
- ・職員みんなで協力して保育できた点
- ・活動の中でもなるべくわかりやすい言葉で伝えるように心がけた。
- ・ECECの公開保育に向けて、各学年試行錯誤しながら取り組むことが出来たのが良かったと感じる。
- ・外部の先生からいろいろなアドバイスをもらい、保育に活かすことができ良かった。

.....

【克服したい点や課題（園全体としてでも可）】

- ・地域に根ざした園づくり
- ・正職員とパートの垣根を超えたチームワークはどうしたらよくなるのか。
- ・子どもの主体性を大事にした保育とは。
- ・仕事が遅いので、一緒に組む先生に迷惑を掛けない様に工夫しながら取り組んで行きたいです。
- ・園全体で子どもたちを見守り、成長に導くと言われますが、フリーの立場として少し引いていたところがありました。来年度はより良い成長につながるようなサポート 見守り 対応ができるよう努力したいと思います。
- ・日々の保育 行事の準備など フリーだけの時は負担になることがありました。正職員の方と共に園全体で協力しながら進めることも時には必要だと感じる場面が多くありました。来年度は正職員の人数が増え、パートと

職員が減ります。それ故それぞれの立場を互いに理解し 協力しながらの運営がより大切になると思います。

- ・ 仕事内容の精査
- ・ 自由な遊びをもっともっと楽しませてあげたい
- ・ ギリギリになることが多いので早め早めに進められるように計画をしっかりと効率よくできたらもっと良いのではないかと思います。
- ・ 常にゆとりをもって過ごせるようにしたい。
- ・ 遊びと課題保育のバランス
- ・ 様々な家庭環境、発達の凸凹のある子がどの学年にも混在しており、対応の難しさを常を感じている。
- ・ 様々な行事において計画・決定が遅れ、職員全体での共通理解が不足してしまっている事にも課題を感じます。
- ・ 音感などをやることが難しい子に対して、職員室で過ごす時間に、より、その子たちの力を伸ばす遊びや関わりがあるのかななどを勉強したいです。
- ・ トップダウンになっている現状を変えたい。もっと現場の先生の思いを伝えあってこうしていこう、いきたいと進めていける環境が大切だと感じる。
- ・ 課題と遊びとのバランス
- ・ 自分自身もだが、園全体としても行事や新年度の準備などギリギリになってしまったり、直前に予定が変わったりすることがあり慌てることが多い。

.....

【次年度に成長したいこと（園全体としてでも可）】

- ・ 遊びに没頭できる環境作りや経験・年齢別にとらわれない子ども同士のかかわり
- ・ 健康第一で頑張ります
- ・ 昨年度、今年度と音感をしていなかったのもう一度初心に返って復習見直しをしながら、また先輩の先生方に教えて頂きながら、保育で子ども達と一緒に行って行きたいと思います。
- ・ 自己肯定感が持てるよう 細やかな心配り 気づきのある仕事ができるよう 努めたいと思います。
- ・ 遊びの環境設定を学んでいきたい
- ・ 久しぶりの正職復帰で主担任ということで不安でいっぱいですが、困った時は周りの先生方に頼りなんでも聞き、たくさんのことを学びたいと思う。子どもたちに寄り添い、日々楽しく過ごせる保育ができるよう頑張りたい。
- ・ 昨年度と同じ担当なのでやってきたことを踏まえての反省をしっかりとしたいです。
- ・ 先を見通した計画や準備をしつつ、目の前の子どもたちの姿を見て子どもたちにあった保育を展開していけるようにすること。
- ・ 子どもたち一人ひとりにしっかりと関わりながら適切な保育・教育を行うこと。
- ・ 保護者の方とのコミュニケーションもしっかりとって、子どもたちの姿を伝えたり、保護者の方から困り事なども聞いたり、情報共有しながら一緒に子どもたちの成長をみていくこと。
- ・ クラス運営
- ・ 他の先生方と積極的にコミュニケーションをとりながら、一年間の見通しをしっかりと立てて保育にあたっていきたいです。行事についても、子供たちの姿を見極めながら内容の見直しや、新たな取り組みを園全体で考えていけたらと思います。
- ・ 職員同士の連携をもっと取れるようにしたい。
- ・ 自分の受け持った年齢だけでなく、他の年齢の発達段階も理解したい。

【導入してほしい研修や興味のある資格など】

- ・保健・衛生・マネジメント・発達相談・管理栄養・音感
- ・特性の強いお子さんへの関わり方(発達)
- ・食育
- ・場面緘黙症や、爪噛み、チック等の見られる子供との接し方等、専門知識のある先生から教えて頂きたいです。
- ・療育分野の研修
- ・鼓隊や楽器指導の研修
- ・気になる子への関わり方などの研修
- ・興味のある資格→ベビーマッサージ
- ・発達支援の子たちとのインクルーシブ保育
- ・障害児保育
- ・ことばの教室や療育施設では具体的にどのような活動・援助をしているのか、定期的に教えていただける時間があるといいと思う。
- ・関わりが難しい子への対応について。
- ・特別支援、外国籍の方への関わりに関する研修
- ・研修→嘔吐や熱性けいれんなどが起きた時の対処法やエピペンの使い方など看護師が常にいる訳でないのでもんなで共通理解しながら勉強したい。
- ・興味のある資格→発達支援に関する資格

【総評】

自己評価の方法について

令和5年度の職員自己評価については、「Google Forms」を使い、各職員に入力してもらった。集計等をITC化し事務作業を効率化すると共に、職員がちょっとした空き時間を使い入力できる形に変更した。今後もITCを活用して、自己評価結果をより活用できるようにしたい。

評価項目などについて

当法人の評価項目は多いが、ほとんどは自らの保育を客観的に振り返るために設定している。自己評価結果に目を通した上で、個々人には園長主任からR6年度以降の保育・幼児教育、を担う者として、また個人と共に組織を成長させるという視点からの成長を促したい。

第三あおい幼稚園に関しては、R6年度から正規職員になる職員が多く、R5年度はパート職として動いていたため、正規職員として出来ていないと評価している個人が多かった。

また、今年度から「子どもの人権」について理解した保育を行っているかについての項目（⑩番）を追加した。子どもの人権についての研修は行っているため、自己評価結果からも、子どもの人権について理解し、自分の振るまい、言葉がけなどに注意を払いながら行動していることが窺える。

発達に凹凸がある子ども、外国籍の子ども、グレーゾーン子どもなどが他園（他法人、公立含め）と比べて、多く在園するという園の特徴上、集団のルールを教える難しさ、子どもに対して伝える方法、一斉保育の活動に入れない子どもに対する支援に関して課題と捉えている職員が多い。

園全体として

R5年度は、保育、幼児教育のスキルアップに関する研修だけでなく、ECEQ公開保育、キャリアパスプロジェクトに本格的に力を入れてきた。個人のスキルだけを追求するのではなく、チーム、園全体、法人全体がよりよい組織として成長するにはどうすれば良いか。パート職員も含めてさまざまな研修を行ってきた。

キャリアパスプロジェクトは、全職員を、リクルートガイドを職員主導で作成するチーム・職員が自らを輝かせる環境作りをするチーム・法人全体の理念を浸透させるプロジェクトチーム・新人育成チーム・職員能力開発チーム等のチームに振り分け、チームごとに必要な研修を受けたり、企画を行い実行するというものだ。

このプロジェクトを開始してから、職員の積極性は伸びてきており、今まで出来なかった県外他園との職員間交流などから新しい視点や意見を持つ職員も出てきている。

また、ECEQ公開保育において自分たちの保育を振り返り、外部の先生方に様々なアドバイスを頂いたことは、大変だったけれどもとても勉強になったという意見が多数を占めた。

今後も、保育、幼児教育のスキルに関する研修と並行してキャリアパスプロジェクトを進行し、自ら考え、自ら動ける職員を育成していきたい。

今後について

法人全体と言えることだが、正規職員意識改革（保育・幼児教育スキル、考え方のアップデート、園全体を俯瞰し、自ら考え動く）は進んでいるが、パート職員については意識改革が進んでいるとは言いがたい。

特に、パート職員の積極的な外部研修参加がほぼ見られず、個々の保育観を軸に子どもとかかわっている現状があり、最新の保育・幼児教育に関して外部研修を受けている正規の職員との保育感のずれが見られるようになっている。職員間のミーティングを密にしたり、外部研修参加を促したりしながら園全体として保育・幼児教育の専門性を高め、子どもの成長に関して職員全体で方向性を一つに行きたい。

どうすればパート職員が外部研修（土曜日開催などだとなお参加率は下がる）に参加しやすいか、したいと思えるか、費用面と共に検討したい。

ただ第三あおい幼稚園に関しては、R6年度にパート職から正規職員に勤務形態を変更する職員が数人おり、4月現在は意識に変化が見られてきている。

また障がい児保育についての資格や研修だけでなく、療育に関する分野の希望、発達相談、保護者支援について何かできないかという要望が多くなっている。これについては、法人、園独自に考えるだけでは限界があるため、県や市にも相談し、連携を図っていきたい。

発達に凹凸のある子ども、外国籍の子どもに関しては、特に個別対応が必要となるので、様々なクラスにその都度入るフリーのパート職の立場は難しいことも理解出来るが、全体の園児数が少ないので、各子どもの特性に合わせた対応について話し合う機会を多くすることでフォローしていきたい。